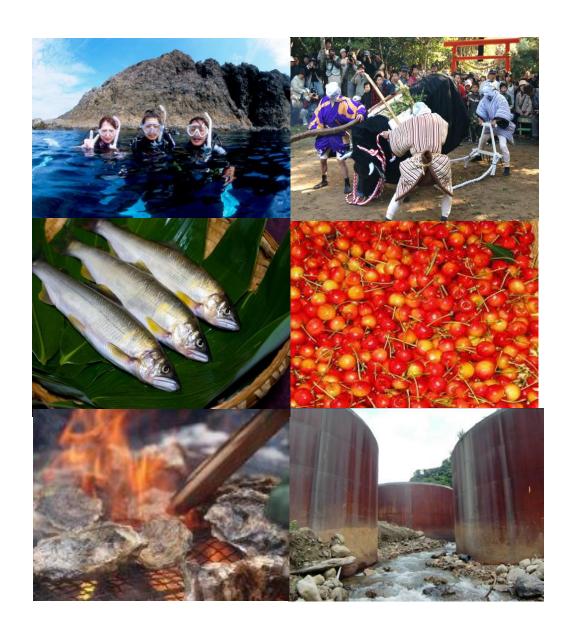


グリーン・ツーリズム商品コンテスト2012



都市と農山漁村の共生・対流推進会議 (オーライ!ニッポン会議)

グリーン・ツーリズム商品コンテスト2012

都市と農山漁村の共生・対流を国民運動として推進するにあたっては、さまざまな場面で都市生活者の農山漁村への訪問機会を創出し、グリーン・ツーリズムの認知度向上や普及啓発を図ることが求められています。農山漁村での魅力的な体験やその地域ならでの景観、生活文化など優れた地域資源を都市生活者の人々に楽しんでいただき、農山漁村との交流を活発化させるためには、農林漁業関係者と旅行業関係者との連携によるグリーン・ツーリズム商品の開発・販売に向けた取組を盛り上げることが重要です。オーライ!ニッポン会議は、オーライ!ニッポン大賞受賞地域をはじめとした農山漁村地域をフィールドとした旅行商品を公募し、優れた事例を選定・表彰する「グリーン・ツーリズム商品コンテスト2012」を実施しました。全国各地よりあわせて57件の応募をいただき、平成25年3月27日に、優秀賞を決める公開オーディションを開催し、農山漁村の地域資源を活用し、農山漁村への訪問を促進する旅行商品として地域への貢献度や将来の市場創出の期待度が高い旅行商品として最優秀賞1件と優秀賞7件を選定し表彰しました。また、応募いただいた全商品についても、幅広くご紹介することで、都市と農山漁村の共生・対流の推進、グリーン・ツーリズム商品の普及につながることから商品の内容を一覧にしたパンフレットを作成しました。

◆応募要件

- (1) 国内の農山漁村を対象地域とした旅行商品であること。
- (2) 都市との交流に取り組む、あるいはこれから取り組もうとしている農山漁村地域の団体・関係者(地域協議会、JA、NPO、市町村及び農業者等)と旅行業の登録している事業者(旅行会社、鉄道・バス等の交通事業者、観光協会など)との共同提案であること。
- (3) ツアーを催行する意志があること。既にツアーを実施しているものであっても、今後も催行する予定があるものは応募可。
- **◆募集期間** 平成24年10月5日(金)~12月10日(月)
- ●審査委員(オーライ!ニッポン会議 企画委員会) 敬称略

菊池 辰弥 \(\text{\exitin\cmt}\}}}} \ext{\text{\(\text{\exiting}}}} \\ \ext{\(\text{\\circ{\exiting}}}}} \ext{\(\text{\exiting}}} \\ \ext{\(\text{\(\text{\(\text{\\circ{\(\text{\\circ{\exiting}}}}} \\ \ext{\(\text{\\exiting}}}} \\ \ext{\(\text{\init}}} \\ \ext{\(\text{\(\text{\\circ{\(\text{\(\text{\\circ{\(\text{\(\text{\(\text{\(\text{\(\text{\\nonequity}}}} \\ \ext{\exiting}} \\ \ext{\(\text{\init}} \\ \ext{\(\text{\init}}} \\ \ext{\(\text{\init}}} \) \\ \ext{\(\text{\init}}}} \\ \ext{\(\text{\init}}} \\ \ext{\(\text{\init}}}} \\ \ext{\(\text{\init}}}} \\ \ext{\init}} \\ \ext{\init}} \\ \ext{\initity}} \\ \ext{\initity} \\ \ext{\initity} \\ \ext{\initity} \\ \ext{\initity}} \\ \ext{\initity} \\ \ext{\initity}} \\ \ext{\initity}} \\ \ext{\initity}} \\ \ext{\initity} \\ \ext{\initity} \\ \ext{\initity} \\ \ext{\initity}} \\ \ext{\initity}} \\ \ext{\initity}} \\ \ext{\initity}} \\ \ext{\initi

井上 弘司 CRC地域再生診療所 所長

加藤 誠 ㈱ジェイティービー旅行事業本部 地域交流ビジネス統括部長

鈴木賀津彦 市民メディアプロデューサー、東京・中日新聞編集局 読者応答室委員

中尾 謙吉 ㈱日本旅行業協会 国内·訪日旅行業務部 担当副部長

中島 康夫 ㈱電通クリエーティブ開発センターCI開発部シニア・コンサルタント

中村 直美 ㈱交通新聞社 広告事業部長

福井 善朗 元㈱ティーゲート ニューツーリズム・コンサルティング部長

●審査の基準

- ・旅行のテーマや目的、販売対象などが明確であり、適正な価格設定となっている。
- ・地域固有の資源を活用した独自性、新規性、魅力のある旅行商品である。
- ・農林漁業者等、農山漁村の人々との交流など、人と人とのふれあいを感じさせるツアーである。
- ・地場産品の購入や体験プログラム参加等、農山漁村地域の振興に結びつくことが期待できること。





最優秀賞



「コシヒカリの故郷魚沼の新米で【米】を極める!

~ 【米】の7段活用と棚田・里山ウォーク~」 特定非営利活動法人南魚沼もてなしの郷



■魚沼といえばやはり「お米」。そこで新米の時期に「白米」・「玄米」・「麹」・「酒(酒粕)」・「米粉」・「餅」・「糠」の7つの形で生産者、指導者と体験・食事を通じて極めて頂きます。もみ殻で炊く魚沼地方の伝統羽釜「ぬか釜」や、「玄米」のリゾット、「米粉」を使ったパスタ・ピザ・等様々な形で召し上がっていただきます。また郷土食の「あんぽ」作り、収穫した野菜と「麹」・「糠」を使って漬物作り、餅つき、酒蔵見学、米スイーツ巡りと体験も全て「米」に関係したものになっています。また、「玄米」・「麹」・「糠」は美容と健康に大変効果があり、簡単な調理方法や活用術を伝授いたします。宿泊業の傍ら農業も営んでいる「農家民宿」へ分宿となります。当日は貸切り対応でアットホームな雰囲気でお泊りいただけます。食事は地元食材をたっぷり使った郷土料理を中心に、自家栽培のコシヒカリと野菜です。宿の方と一緒に食卓を囲み、交流しながら楽しく食事していただきます。棚田ウォークは下り中心の約3kmのコースになります。地元ガイドと農家の方々と一緒に、美味しいお米を育んでいる豊かな自然の中を歩いていただきます。日本の原風景、美しい景色を眺めながらの散策は最高です。

■新潟県南魚沼市 ■1泊2日 ■9月下旬~11月 ■募集定員45人・最少催行人数30人 ■17,800円





「世界遺産白神山地の癒しと香り体験の旅」

特定非営利活動法人白神自然学校一ツ森校(青森県鰺ヶ沢町) 鰺ヶ沢白神グリーンツーリズム推進協議会 (株)ティー・ゲート(東京都)



- ■世界遺産白神山地は、2013年世界遺産登録20年の佳節を迎えます。地元の方々と交流したり、トレッキングしたりするだけではなく、記憶に残る・健康志向とつながるもの、また都会や自宅に戻っても、その思い出を継続して味わえるものを企画してみました。
- ①ベジタリアンな料理は、あくまでも白神山地で四季折々に採取した山菜と近くの 海から捕れる海の幸と、畜産の肉をフランス料理風にして提供してみました。
- ②アロマオイルを白神の低木であるクロモジから抽出しました。青森ヒバと合わせて、二種類のアロマオイルをブレンドして「白神の香り」を作りました。そして、 地元農家の若妻を中心としたアロママッサージ師の訓練中です。
- ③地元のまたぎがつくった白神の杣道体験ツアーを企画しました。この杣道は登山道があるわけではなく、マタギが狩猟していた場所のブナ林をワンダーリングと言って、ゆっくり歩き、マイナスイオンや、森林浴を楽しんでもらうという内容にしてあります。今回は10月に実施しましたので、ツアー途中でキノコがあれば、朝の味噌汁用に、食べる分だけ採取してきて、朝の味噌汁に入れて、皆で食べました。そういう生成変化を楽しみながら、山の幸を地元の方の指導で語りながら歩くツアーです。
- ④白神体操というヨガを取り入れて、ツアーから自宅に戻っても白神の自然の豊か さを香りと食と、体で体験できる企画も今検討しています
- ■青森県鯵ヶ沢町 ■2泊3日 ■6月下旬~10月下旬 ■3万円 こども1万5千円(交通費3万円は別料金)※1泊2日の場合、1万5千円とこども1万円







「漁村の浜のくらし体験」

~ 奥松島ブルーオーシャン体験・人と海のツーリズム~

奥松島体験ネットワーク・株式会社JTB東北



■豊かな自然環境、地元に残る歴史・文化、漁業者など地場産業と匠の技術等の連携による漁業体験、それぞれの魅力を活かした。約30のプロダラムが揃っつています。 創りものではないそのままの地域の魅力を丸ごと味わっていただけます。そして復興マリンツーリズムとして震災ガイドツアー、震災の傷跡を残す自然然景観(遺構、地質、化石など)を通じたジオツアー、また復興に向けて取組む住民とのふれあいは、忘れてはならない震災の教訓を心に刻む貴重な経験になることと思います。

会員は全員、(財)都市農山漁村交流活性化機構のグリーンツリズムインストラクター講座を受講し、体験指導を行います。

■宮城県 東松島市宮戸島エリア ■日帰り、1泊2日 ■通年可 ■募集人員40人・最少催行人数20人 ■日帰りの場合4,000円(子ども3,500円) 【体験①】かご漁体験【体験②】語り部による震災地域の視察体験「宮戸の漁り(いさり)」【体験③】昼食:かご漁体験で収穫した魚介類をバーベキューでお楽しみいただきます。





「GIAHSツーリズム・能登の里山里海 【自然栽培農法】体験」

能登半島広域観光協会 · 株式会社JTB中部 金沢支店



- ■能登半島は環境を生かした伝統的な農業・農法、生物多様性が守られた地域として 「世界農業遺産」に認定され、羽咋市では田舎である能登から世界最先端の農業技術 と言われる「自然栽培農法」のブランド化に取組んでおります。現在「自然栽培農法」 を「Japonic 農法」と名付け、人工衛星からの土壌調査など奇抜なアイディアと地道 な努力によって地域関係者と身近に接しているキーマン、地元農家関係者からの話を 聞いていただきます。今後の農業の取り組み方や課題などを一緒になって解決する手 法や、農業の暮らしや歴史、文化・自然に触れながら、"過疎化に悩むまちの活性化" や"日本が元気になるようなまちづくり"のヒントを探るための企画とし、その土地 でできる農産物をいかにして生産から販売していくかを身近に感じとっていただくメ ニューの商品化に取組みました。同時に能登半島広域観光協会が石川県の「いしかわ 版里山づくり ISO 認証団体」として、ツアー参加者に対して、体験活動に付加価値を 付ける取組みを行います。 体験活動時間によって「里山ポイント(3時間1ポイン ト)」を取り纏め、農産物や飲食店などで利用できる「里山チケット(3 ポイント 1000 円相当)」を配布して、能登の恵みを体験・味わっていただける仕組みを付与します。 持続した能登の里山里海保全活動、「豊かな日本(能登)」、「環境」と「次世代へ の継承」を大切にする「未来創造型」の農業ツーリズムにも繋げていきたいと考えて おります。
- ■石川県羽咋市(及び宝達志水町) ■2泊3日 ■4月~10月 ■募集定員20人・最少催行人数10人 ■36,600~47,600円(子ども設定無)





各家庭に入って、昔ながらの火を焚いて「お餅搗き」!

- ●各家庭のかまどで火を焚いて蒸籠でもち米を蒸かし、杵で捏ねて搗いて。 昔ながらの「臼での餅つき体験」
 - ●火を付けて、焚いて、食べ物を作り、生きる絆を実感!

信州せいしゅん村・株式会社JTBコーポレートセール



- ■農村の一般家庭の体験受け入れ家庭でも、今はやらなくなってしまった火を起こし、 火を焚いて、煮炊きすることや、自分で食を作ることを行わなくなった現代人(都市部 も農村部も)に、その大切さを実感してもらうことです。自分で保存食の『お餅』を作 る喜びや食べる喜びを、各受入家庭に教えてもらいながら一緒なって取り組む。また同 時に体験する人達と交流しながら協力し合ってやらないと出来上がらない餅搗き作業で すので、お餅搗き作業を通して学ぶことだらけで、学び知る喜びも倍加するでしょう。 当然お昼は一緒に作ったお餅三昧と田舎料理。お土産は自分で搗いた「お餅2種類」の 棹餅です。
- ■長野県上田市下武石 ■1泊2日 ■通年可 ■募集定員150人・最少催行人数4人 ■2臼で12,000円。【6人参加だと一人2,000円(中学生以下無料)。4人 グループだと1人3,000円】(現地までの交通費は別途)半殺しで食べるお餅とお餅 の昼食。お土産の白餅と豆餅の2種類の竿餅

【体験①】 火を焚いて、糯米を蒸かして、臼に入れ、杵で捏ねて搗いて、の餅つき体験【体験②】昼食:自分で搗いたお餅の「小豆餅」と「黄粉餅」・等。

【体験③】餅つき準備と片付けも体験(マキ運び、釜用意、臼運びと後片付け等)

【体験④】火起こし体験と火焚き体験(家庭によっては薪割も有るかな?)【体験⑤】 農村生活体験(農作業体験・暮らし体験・周辺散策体験)





「馬瀬川があればうまくいく…日本で最も美しい村で、日本 一の鮎と生きる人々に【幸せな笑顔】をもらいに行こう」

馬瀬地方自然公園づくり委員会・株式会社ティー・ゲート



- ■「日本で最も美しい村」のひとつ、岐阜県下呂市馬瀬地域の笑顔の秘密を「日本一の鮎」をキーワードに、伝統漁法「清流馬瀬川火ぶり漁」を通して探る1泊2日の体験ツアーです。 〈森が魚を育てる〉森林面積の26%を占める渓流魚付き保全林、丹精込めた山間の棚田、美しい馬瀬川が調和した、農村風景を巡るフットパス(遊歩道)を歩きながら、農村生態系について学びます。〈川に生きる人々〉伝統的な火ぶり漁の準備を通して、地元の皆さんと交流します。川漁師は漁の手ほどきをしながら、日本一の鮎の秘密を語ります。参加者が協力して薪作りを行い、火ぶり漁に使うかがり火を作ります。〈清流馬瀬川火ぶり漁〉メインイベントが夜に行われる火ぶり漁です。山峡に幻想的なかがり火が揺れ、仕掛け網に鮎がおどる初秋の馬瀬川の風物詩を、臨場感たっぷりのバックヤードで観覧します。〈鮎と郷土料理〉昼食は清流のほとりで五平餅とB級グルメ・ケイちゃんバーベキュー。夕食は日本一の天然鮎を使った鮎料理で、豪快な鮎の塩焼きが1本付きます。宿泊は、つるつる美肌の温泉を、15種類のお風呂で楽しめる南飛騨馬瀬川温泉・ホテル美輝でお寛ぎください。〈観光ヤナで鮎甘露煮教室〉馬瀬川観光ヤナで捕れた鮎を使って甘露煮を作ります。「日本で最も美しい村」の秘密が、森・農地・川の調和や、そこに生きる人々の営みにあることが、地元の皆さんとの交流や協働を通じて体感できるツアーになっています。
- ■岐阜県下呂市馬瀬 ■1泊2日 ■8月下旬~9月下旬の土曜日 ■募集定員20人・最少催行人数2人×5回開催(合計100人募集) ■18,000円(子ども13,000円)



優秀賞 🏌

「お試し島暮らしツアー起業家編【島時々半島ツアー】 U | ターンを前提にした起業家育成ツアー」

周防大島町定住促進協議会・島くらす・サザンセト交通株式会社



- ■起業家育成塾・島スクエア ttp://www.oshima-k.ac.jp/shima-sq/index.phpのコーディネーターや卒業生で実際に起業した先輩に話を聞く事でより具体的にUIターンや起業の可能性を探ります。
- ■山口県大島郡周防大島町 ■1泊2日 ■1月下旬~2月中旬 通年可■募集 定員20人・最少催行人数10人 ■13,800円(子ども12,800円)
- 【体験①】 居住エリア・地域散策
- 【体験②】 起業家育成塾・島スクエアや先輩UIターン起業家の講座
- 【体験③】 懇親会:周防大島の新しい郷土料理で「みかん鍋」をつつきながら 先輩U | ターン起業家との懇親会 (みかん鍋は解禁期間のみ対応)
- 【体験④】 宿泊:先輩UIターン起業家のお店げんきや和に宿泊
- 【体験⑤】 簡単な農作業体験
- 【体験⑥】 先輩起業家のお店「道の駅」チャレンジショップ等を視察
- 【体験⑦】 昼食:春告魚(メバル)のほぐし身と麦味噌を合わせた古くより島に伝わる糂汰味噌(じんだみそ)を使った料理を、町指定有形文化財である服部屋敷でいただきます。
- 【体験®】瀬戸内ジャムズガーデンの視察





「山里海の四季、生活・産業を体験しよう【2012-夏編】」

都会と田舎を結ぶ食育ネット・横浜旅行社



- ■食事は地域の旬の食材を使った郷土料理をメインとしている。農家民宿でもそれを徹底してもらっており、昼食も食材や食器(竹の器・箸)など自然との関わりにこだわっている。また、地域の方に指導をしていただいて、こんにゃくや豆腐作りをし、廃校小学校宿泊の夜は花火などで地域の方との交流、朝はラジオ体操の音を谷筋に響かせる。特に、今回のプランの前半は水とたわむることで自然との共生を肌で感じてもらうこととした。山へ登り水源地を探し、その周辺の竹を伐採し、竹のみで筏をつくり(地元の方の指導)、その筏に乗る。自然体験をしながら、それが自然保護につながるということで、体験する子どもたちの意欲も向上する。
- ■愛媛県喜多郡内子町、他南予市町 ■3泊4日 ■通年可 ■募集定員30人・最少催行人数15人 ■30,000円(子ども24,000円)※2泊3日の場合は5,000円差し引きの金額 1日目昼食~4日目昼食まで全食、体験料も含む

【体験①】竹筏づくり(山に行って竹を切り出し、筏をつくる)【体験②】筏ながし・筏あそび【体験③】山コース(渓谷散策等)・海コースの選択制(海釣り・魚さばき【体験④】廃校小学校での宿泊、ドラム缶風呂【体験⑤】豆腐・コンニャクづくり

グリーン・ツーリズム商品コンテスト 2012 応募商品一覧 旅行地 提案者(代表団体) 共同提案者 ツアータイトル 北海道 雪の下の越冬ジャガイモ掘り&い ニセコグリーン・ツーリズム協会 株式会社シィービーツアーズ ニセコ町 ももちクッキングツアー NPO法人白神自然学校一ツ森校・ 青森県 世界遺産白神山地の癒しと香り体 2 鰺ヶ沢白神グリーンツーリズム推 │株式会社ティー・ゲート 鰺ヶ沢町 験の旅 進協議会 岩手県 獅子・ほたるの舞う里梁川地域 獅子とほたるの舞う里山は、元気 株式会社ティー・ゲート 3 奥州市 協議会 の源がいっぱい! 岩手県 岩手開発観光(岩手開発産業 中世の風景を未来に伝える 冬の 3 いちのせきニューツーリズム協議会 一関市 株式会社観光部) 骨寺村荘園遺跡を歩く ふるさと愛ランド ~幸せの黄色い 宮城県 一般社団法人浦戸夢の愛ランド 株式会社ティー・ゲート 塩竈市 花が咲き乱れる夢に島~ 宮城県 漁村の浜のくらし体験 奥松島体験ネットワーク 株式会社JTB東北 東松島市 秋田県 四季美湖~奥森吉の旬旅2012in 秋北観光(株) 森吉四季美湖を守る会 北秋田市 北秋田 さくらんぼ生産量日本一・東根発!! 山形県 社団法人東根市観光物産協会 株式会社ティー・ゲート 小さな恋人さくらんぼとの幸せな時 東根市 間 ~本物の出会いを求めて~ ふるさとを作ろう!! 田舎に帰るよ 山形県 たかせ元気会 株式会社ティー・ゲート うな ふるさと体験ツアー~あなた 9 山形市 の田舎がここにあります~ 福島県 福島県立テクノアカデミー会津 10 株式会社ティー・ゲート 福島・ハートラリー 桑折町 観光プロデュース学科 2年 津波からの復興!四倉港ガイドと 福島県 特定非営利活動法人 素材広場 株式会社ティー・ゲート 11 いわき市 お魚力フェランチ ひたちなか地区都市農村交流推 ケロちゃんと行く、おらが湊線真 茨城県 12 茨城交通(株) 観光部 ひたちなか市 進協議会 冬なのに心も体もあったかツアー かながわ西湘地域の食・農を再発 見「小田原ブランド梅!十郎梅狩り 神奈川県 13 小田原・十郎梅ブランド向上協議会 (株)農協観光首都圏支店 と小田原城あじさい花菖蒲まつり 小田原市 見学」「小田原十郎梅」丸ごと体験 ツアー! 14 新潟県 公益財団法人 雪だるま財団 海と山を味わう「やさしい大人のキ

	上越市			ャンプ」
15	新潟県南魚沼市	NPO法人南魚沼もてなしの郷		コシヒカリの故郷魚沼の新米で「米」を極める!~「米」の7段活用と棚田・里山ウォーク
16	富山県 立山町	立山芦峅ふるさとづくり協議会	株式会社エコロの森	芦峅寺で体験しよう、自然・文化・ 食・山里ツーリズム
17	富山県 立山町	立山芦峅ふるさとづくり協議会	株式会社エコロの森	ラムサール条約登録・天上の弥陀 ヶ原散策ツアーー「芦峅寺で体験 しよう、自然・文化・食・山里ツーリ ズム
18	石川県 珠洲市	能登半島広域観光協会	株式会社 丸一観光	GIAHS ツーリズム・能登の里山里 海 「ダイバー農業」体験
19	石川県七尾市	能登半島広域観光協会	株式会社JTB中部 金沢支店	GIAHS ツーリズム ・ 能登の里山 里海「自然栽培農法」体験
20	石川県 加賀市	NPO 法人竹の浦夢創塾	石川県グリーン・ツーリズム研究会	秋の自然を楽しむ
21	福井県	うるしの里食文化戦略協議会	株式会社ティー・ゲート	うるしの里を満喫する、食と匠の旅
22	福井県	福井県鯖江市役所 産業環境部	株式会社ティー・ゲート	さばえのけもの旅行社/プチジビエ 体験ツアー
23	長野県小谷村	一般社団法人 小谷村観光連盟	小谷村	日帰りコース「爪カンジキづくりの 旅」1泊2日コース「雪の祭典大網 火祭りと爪カンジキづくり、里山か んじきハイク」
24	長野県 小谷村	一般社団法人 小谷村観光連盟	小谷村	土木アート 砂防ダムめぐりツアー
25	長野県 小谷村	一般社団法人 小谷村観光連盟	小谷村	蜜ろうクリーム作りワークショップ
26	長野県上田市	信州せいしゅん村	株式会社JTBコーポレートセール	各家庭に入って、昔ながらの火を 焚いて「お餅搗き」!
27	岐阜県 下呂市	馬瀬地方自然公園づくり委員会	株式会社ティー・ゲート	馬瀬川があればうまくいく…日本で 最も美しい村で、日本一の鮎と生 きる人々に「幸せな笑顔」をもらい に行こう
28	京都府京都市	雲ケ畑地域グリーン・ツーリズム 推進協議会	近畿日本ツーリスト	ディスカバー雲ケ畑~こんな素敵 な場所が京都にありました。
29	京都府	(株)農協観光西日本グリーンツ	NPO法人里山ねっとあやべ	旬のたけのこを使った料理や竹の

	綾部市	ーリズム支店		器づくりなど竹の美味しいものづく し
30	岡山県津山市	NPO 法人 のあっく自然学校	株式会社農協観光西日本グリ ーンツーリズム支店	GW 親子で田舎暮らし古民家での 茅の葺き替え見学ツアー
31	島根県 浜田市	学校法人ホスピタリティツーリズ ム専門学校	株式会社農協観光西日本グリ ーンツーリズム支店	「夏休み☆ドキドキ体験物語」
32	兵庫県香美町	株式会社 御所坊	有馬もうひと旅社	ミシュラン5星ホテルのシェフ達と 訪ねる「おじろ四季四趣の体験型 グルメ旅」
33	兵庫県 香美町	小代自然学校受入協議会	有馬もうひと旅社	名牛と薬草の旅 第 48 代『日本で 最も美しい村・小代』紀行
34	広島県 神石高原町	神石高原町観光協会	株式会社中国トラベル	親子で楽しむ3つの宝(自然・食・ 紙ヒコーキ)を巡る旅
35	山口県 周防大島町	周防大島町定住促進協議会 島くらす	サザンセト交通㈱	お試し島暮らしツアー起業家編(島時々半島ツアー)
36	徳島県 三好市	四国旅客鉄道株式会社 ワープ 徳島支店(池田営業所)	南阿波よくばり体験推進協議会	亜熱帯の小島で生きた化石観察と 心太(ところてん)作り体験
37	徳島県 三好市	四国旅客鉄道株式会社 ワープ 徳島支店(池田営業所)	そらの郷山里物語協議会	秘境の山里の妖怪伝説と「ひらら 焼き」体験
38	徳島県 上勝町	四国旅客鉄道株式会社 ワープ 徳島支店(池田営業所)	カミカツツーリスト	葉っぱビジネスの里の「彩りアー ト」と棚田を潤す苔の森を訪ねる
39	愛媛県 西条市	都会と田舎を結ぶ食育ネット	横浜旅行社	うるおい発見!水の都「西条」巡り
40	愛媛県 愛南町	都会と田舎を結ぶ食育ネット	横浜旅行社	ほねほねボーン 里海での漁業体験および科学実験
41	愛媛県 久万高原町	都会と田舎を結ぶ食育ネット	横浜旅行社	久万高原で愛媛の冬を楽しもう!
42	栃木県 那須塩原市	都会と田舎を結ぶ食育ネット	横浜旅行社	働かざる者食うべからずin 栃木
43	愛媛県 今治市	都会と田舎を結ぶ食育ネット	横浜旅行社	しまなみ原付の旅 春のしまなみを 五感で感じませんか?
44	愛媛県 西条市	都会と田舎を結ぶ食育ネット	横浜旅行社	肌で感じて水をめぐる くらしの旅 西条から久万高原へ
45	愛媛県 松山市	都会と田舎を結ぶ食育ネット	横浜旅行社	
46	愛媛県 西条市	都会と田舎を結ぶ食育ネット	横浜旅行社	旧周桑郡での都会を忘れて田舎を 満喫しよう

47	愛媛県 伊予市	都会と田舎を結ぶ食育ネッ	横浜旅行社	伊予市巡り「山と海を堪能しよう!!
48	愛媛県 宇和島市	都会と田舎を結ぶ食育ネット	横浜旅行社	宇和島市を楽しむ
49	愛媛県 松山市	都会と田舎を結ぶ食育ネット	横浜旅行社	松山を楽しむ
50	愛媛県 今治市	都会と田舎を結ぶ食育ネット	横浜旅行社	田舎で遊ぼう(島巡り編)
51	愛媛県 松山市	都会と田舎を結ぶ食育ネット	横浜旅行社	松山をあますことなく堪能する
52	愛媛県 内子町	都会と田舎を結ぶ食育ネット	横浜旅行社	山里海の四季、生活・産業を体験 しよう2012 - 夏編
53	高知県幡多郡黒潮町	特定非営利活動法人 NPO 砂浜美術館		料理の基本(さしすせそ)から、仕事の基本を学ぶ「さしすせそツアー
54	長崎県長崎市	やったろう de 高島	トラベルアイ福岡(ワールドメイト合同会社)	軍艦島クルーズとシュノーケリング ピクニック体験
55	鹿児島県薩摩川内市	草道公民館	有限会社川内観光旅行センター	地域特産品食材料理の試食会と 郷土芸能観劇
56	鹿児島県 屋久島町	公益財団法人 屋久島環境文化 財団 屋久島環境文化研修センター	株式会社ティー・ゲート	特産探しの屋久島の旅 屋久島の『体験型』特産ツアー
57	沖縄県国頭郡大宜味村	NPO法人おおぎみまるごとツー リズム協会	株式会社ティー・ゲート	おおぎみ青のヒーリングツアー

グリーン・ツーリズム商品コンテスト 2012 応募商品概要

平成24年度に応募がありました57商品について、商品の概要を紹介します。(No.、①主提案者の所在地、②主提案者(代表団体)、③共同提案者、④ツアータイトル、⑤商品のセールスポイント、⑥目的地、⑦旅行日数、⑧ツアー実施予定時期、⑨最少催行人数、⑩販売予定価格、⑪旅程内容、⑫連絡先(問い合わせ先)

1 ①北海道二セコ町 ②二セコグリーン・ツーリズム協会 ③株式会社シィービーツアーズ ④「雪の下の越冬ジャガイモ掘り&いももちクッキングツアー」



⑤ ニセコの農産物で代表的なものといえばジャガイモ。今は温度管理された倉庫で保存されますが、寒さの厳しい北海道では昔は雪の下に埋めて保存し冬を越していました。雪の下の0度の「低温」で働く酵素のおかげで、じっくりと糖度が上がり美味しいジャガイモになります。今は手間がかかることから「越冬じゃが」といって、とても珍しく貴重になっています。その「越冬じゃが」を、ニセコの農家さんに協力いただき、このツアー用に特別に準備します。使用するジャガイモは、美味しさは全く変わらないのにデンプンにな

ってしまう規格外をあえて使用。また、ジャガイモの上に被せる稲ワラはニセコ小学校の子供達が農業体験で大事に育てた無農薬の稲ワラを使い、食にまつわるたくさんの「物語」を込め、土を被せて雪が降るのを待ちます。一面雪に覆われた畑の上を、地元ガイドと一緒にスノーシューを使って素晴らしい景色を楽しみながら、また真っ白な雪に自分だけの足跡をつけながら、ジャガイモが埋けてある場所まで移動します。そして2メートル近い雪の下に眠っている「越冬じゃが」を、みんなで協力しながら掘り出します。宝探しのように掘り出したら、屋内のキッチンスペースに持ち帰って、ガイドの指導の下で郷土食の「いももち」に加工して美味しくいただきます。その際には牛乳から「手作りバター」もみんなでワイワイと作り、「いももち」を焼いたり調味料にしたりします。小さなお子様からご年配の方まで十分に楽しんでいただき、またニセコの雪と自然と風景を満喫し、食やエネルギー、環境についても考えてもらえる農業と観光が連携したツアーです。

⑥北海道虻田郡ニセコ町 ⑦日帰り ⑧12月初旬~3月末 ⑨募集定員1回18人・最少催行人数2 ⑩7,800 円(小学生3,800円)未就学児無料

⑪★主たる体験内容

【体験①】広大な畑のに積もった真っ白な雪景色を楽しみながらスノーシューで歩く【体験②】スノーシャベルでニセコのパウダースノーを1~2mの雪を掘る【体験③】掘った先に埋けてあるジャガイモ(5kg)を収穫する【体験④】キッチンでジャガイモを加工し郷土食の「いももち」を作り食べる【体験⑤】余ったジャガイモはお土産としてお持ち帰り

★旅行行程 スタッフが、お客様の宿泊施設まで送迎を行います。

Aツアー $9:00\sim9:15$ ニセコアウトドアセンター集合・ブーツフィッティング $9:15\sim9:40$ 農場へ車で移動・スノーシューセッティング $9:40\sim10:00$ スノーシューで移動 $10:00\sim10:20$ 雪を掘ってジャガイモを収穫 $10:20\sim10:50$ ジャガイモを持ってニセコアウトドアセンターへ移動 $10:50\sim11:50$ 「いももち」クッキング&「手作りバター」作り

11:50~12:10 お食事

Bツアー $13:30\sim13:45$ ニセコアウトドアセンター集合・ブーツフィッティング $13:45\sim14:10$ 農場へ車で移動・スノーシューセッティング $14:10\sim14:30$ スノーシューで移動 $14:30\sim14:50$ 雪を掘ってジャガイモを収穫 $14:50\sim15:20$ ジャガイモを持ってニセコアウトドアセンターへ移動 $15:20\sim16:20$ 「いももち」クッキング&「手作り バター」作り $16:20\sim16:30$ お食事

⑩〒048-1531 北海道虻田郡ニセコ町字有島106-1 株式会社ヤマト内 ニセコグリーン・ツーリズム協会 事務局 株式会社ヤマト 代表取締役 木下裕三 電話番号 0136-44-1340 FAX0136-55-8150 E-mail kinosita@mth.biglobe.ne.jp

2 ①青森県鰺ヶ沢町 ②NPO法人 白神自然学校一ツ森校・鰺ヶ沢白神グリーンツーリズム推 進協議会 ③株式会社ティー・ゲート ④世界遺産白神山地の癒しと香り体験の旅



⑤世界遺産白神山地は、2013年世界遺産登録20年の佳節を迎えます。もう世界遺産ブームも去り、一部の旅行業者が連れて行くツアーよりも、地元の方々と交流したり、トレッキングしたりするだけではなく、記憶に残る・健康志向とつながるもの、また都会や自宅に戻っても、その思い出を継続して味わえるものを企画してみました。 ア) ベジタリアンな料理は、あくまでも白神山地で四季折々に採取した山菜と近くの海から捕れる海の幸と、畜産の肉をフランス料理風にして提供してみました。 イ)アロマ

オイルを白神の低木であるクロモジから抽出しました。青森ヒバと合わせて、二種類のアロマオイルをブレンドして「白神の香り」を作りました。そして、地元農家の若妻を中心としたアロママッサージ師の訓練中です。 ウ) 地元のまたぎがつくった白神の杣道体験ツアーを企画しました。この杣道は登山道があるわけではなく、マタギが狩猟していた場所のブナ林をワンダーリングと言って、ゆっくり歩き、マイナスイオンや、森林浴を楽しんでもらうという内容にしてあります。今回は10月に実施しましたので、ツアー途中でキノコがあれば、朝の味噌汁用に、食べる分だけ採取してきて、朝の味噌汁に入れて、皆で食べました。そういう生成変化を楽しみながら、山の幸を地元の方の指導で語りながら歩くツアーを企画しました。 エ) 白神体操と言って、ヨガを取り入れて、ツアーから自宅に戻っても白神の自然の豊かさを香りと食と、体で体験できる企画も今検討しています。

⑥青森県西津軽郡鰺ヶ沢町 ⑦2泊3日 ⑧6月下旬~10月下旬 ⑨募集定員9人・最少催行人数5人 ⑩3万円(こども1万5千円)、1泊2日の場合1万5千円(こども1万円)

⑪≪第1日≫ 集合:東京駅8:00 集合場所 東北新幹線中央改札口 出発:東京駅<東北新幹線はやて>到着新青森駅 送迎ワゴンで、白神自然学校一ツ森校へ向かいます。途中農業体験をしてから、白神自然学校一ツ森校へは夕方到着予定です。アロママッサージがありますので、お楽しみください。夕食:白神自然学校一ツ森校にて 入浴:白神自然学校一ツ森校にて 宿泊:農家民宿(分宿)

≪第2日≫ 宿泊先より白神自然学校一ツ森校へ集合。白神自然学校一ツ森校で朝食を済ませ、出発。青沼(約1時間半ほど山を散策)→津軽峠(WC)→マザーツリ見学→赤石大橋(WC)→天狗峠経由→近辺にて昼食して十二湖へ→十二湖散策(平地1時間半から2時間)→不老不死温泉にて入浴→16:30~17:00白神自然学校一ツ森校に戻る。夕食 白神自然学校一ツ森校にて(フランス料理シェフによる「白神の香り料理」の提供)入浴 白神自然学校一ツ森校にて 宿泊 農家民宿(分宿)

≪第3日≫ 宿泊先より8時までに白神自然学校一ツ森校へ集合。白神自然学校一ツ森校で朝食を済ませ、9時出発。

海の駅(あじ・彩・感)で野菜を購入・・・・段ボール一箱分送料無料(60分買い物)→10:30太宰治の斜陽館見学→津軽 鉄道駅前で昼食→立佞武多鑑賞→津軽富士見ランド温泉→新青森駅着 新青森駅からはやて号で→東京駅へ⇒ 解散

⑫〒038-2723 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字一ツ森町字上禿88-2

NPO法人 白神自然学校一ツ森校 永井 雄人

電話番号:0173-82-7057 FAX:0173-82-7057 E-mail:kumagera@shirakami.gr.jp

3 ①岩手県奥州市 ②獅子・ほたるの舞う里梁川地域協議会 ③株式会社ティー・ゲート ④獅子とほたるの舞う里山は、元気の源がいっぱい!



⑤集落では、ほたるの生息に一番の障害となっている農薬の使用を最小限に、また水田の周りの刈り草は絶対焼却しないということで、ほたるの生息地の拡大を図っています。シーズンとなりますと市内外からも夜の訪問者がほたる観察を喜んでいます。7月中旬開催のほたる観察会では、地域のお母さん方の手作り「ひっつみ汁」で腹ごしらえをして約一時間のほたる探索に出発。子どもたちの歓声が山間の田圃に響き、帰路では服についたり、ポケットにはいったり親近感を与えています。

⑥奥州市江刺区梁川 ⑦1泊2日 ⑧6月下旬~8月下旬

⑨催行人数1名以上 ⑩10,000円(子ども5,000円)

⑪★主たる体験内容

【体験①】15:00 受付(集合場所にて出迎え) 地域内の"散策(水田風景に水棲生き物が択山います)

【体験②】19:00夕食 【体験③】20:30ほたるの観察 【体験④】7:00朝食 地域内の散策等

【体験⑤】10:00 集合・場所まで見送り、解敲 集合場所については、公共機関曼及び自家用等があることから、 その都度、連絡します。 地域内の敲策、お好みに合わせて、ご案内します。

⑫〒023-1341 岩手県奥州市江刺区梁川字小林169

獅子・ほたるの舞う里梁川地域協議会 電話番号0197-37-2648

4 ①岩手県一関市 ②いちのせきニューツーリズム協議会 ③岩手開発観光 (岩手開発産業株式会社 観光部)④「中世の風景を未来に伝える 冬の骨寺村荘園遺跡を歩く」 ~古人の技と、あったか郷土料理のおもてなしに触れ、「重要文化的景観」を歩く~



⑤ア)食:この地区の特産品である南部一郎かぼちゃを練り込んだ郷土料理の「はっと料理(冬期限定)」を堪能。心も体も HOT に!(南部一郎は、日本在来種から育成した日本かぼちゃで、とても甘みが強いのが特徴です) イ)自然景観:この地区はその昔「骨寺村」と呼ばれた奥州藤原氏ゆかりの中尊寺経蔵別当の荘園でした。今もなお、中世以来の「田屋敷型散居集落」の景観の特質を残すものとして高く評価され、国の重要文化的景観に選定されています。このツアーで

は、冬の荘園を My かんじきを履いて歩きます。ウ)暮らしの知恵、匠の技:輪かんじきは、深雪に足が埋没してしまわないように用いられた民具ですが、この地域では冬の農閑期に行っていた炭焼きの際に用いられました。現在は炭焼きを行う人も少なくなってしまったが、当時は生活を支える大切な収入源でした。さまざまな工夫がなされた生活の知恵

や古人の技を体験してみましょう。

⑥岩手県一関市 ⑦日帰り ⑧1月下旬~2月中旬 ⑨募集定員20人·最少催行人数5人 ⑩3,500円

①【体験①】 輪かんじき作り体験 古人の技を今に伝える地元講師から手ほどきを受け、Myかんじきを作ってみよう! 【体験②】昼食:この地区の特産品「南部一郎かぼちゃ」を練り込んだ冬期限定の「はっと料理」を地元のお母さんに教わりながら作ってみる体験を含め堪能してみよう! (はっと料理とは岩手県南〜宮城県北エリアの代表的な郷土料理です) 【体験③】重要文化的景観を歩く体験(かんじきトレッキング)この地域はかつて「骨寺村」と呼ばれた荘園でした。骨寺村荘園遺跡は、『陸奥国骨寺村絵図』の「骨寺村在家絵図」と「骨寺村差図」に描かれた景観が鎌倉時代当時のまま現存する遺跡として国の重要文化的景観に指定されています。現在も山々に囲まれ、曲りくねった水路や不整形な水田が広がり、イグネに守られた家々が点在している、代表的な日本の原風景です。この荘園を、Myかんじきを履き歩きながら、景観を堪能してみよう!

★旅行行程

9:00 骨寺村荘園休憩所(古曲田家)集合(参考:路線バス8:00 一関駅前発~8:35 駒形バス停下車、乗車料金 片道820円) 9:00~12:30 体験①輪かんじき作り体験12:30~14:00 体験②昼食:冬期限定「かぼちゃばっと」を 作り昼食14:00~16:00 体験③かんじきトレッキング16:00 骨寺村荘園休憩所(古曲田家)解散

(参考:路線バス16:15駒形バス停発~16:51 一関駅前着、乗車料金片道820円)

⑫〒021-0882 岩手県一関市上大槻街1-5

たびれっじ推進協議会内 いちのせきニューツーリズム協議会

電話番号 0191-31-6007 FAX 0191-31-6008 E-mail: takeda.tavillage@gmail.com

5 ①宮城県塩竈市 ②一般社団法人 浦戸夢の愛ランド ③株式会社ティー・ゲート ④ふるさと愛ランド ~幸せの黄色い花が咲き乱れる夢に島~ ~「お帰りなさい」で迎え、 「行ってらっしゃい」で見送る。日本人の心のふるさと~



⑤具体的には、『一過性の観光→継続的帰省への転換』である。浦戸諸島の魅力を発信しながら、気軽にいつでも帰省(来島)し、家族的なお付き合いの中で、その時々にできる畑や海での作業の手伝いや島の復興活動への参加等、形にとらわれない交流・ツーリズムに発展させるとともに、心が通じ合える持続的な取組としていきたい。

⑥宮城県塩竈市浦戸桂島 ⑦1泊2日 ⑧期間限定(1月下旬~2月中旬) ⑨募集定員50人・最少催行人数2人 ⑩12,000円(子ども8,000円)

⑪★主たる体験内容

【体験①】牡蠣養殖のお手伝い、牡蠣剥き【体験②】昼食:島の特産牡蠣を使った「牡蠣カレー」or「カレーライス」

【体験③】のり養殖のお手伝い。【体験④】 日本スイセン、菜の花の植え込み、花畑の畑仕事

【体験⑤】海水浴場のお掃除

★旅行行程

◇団体(20名以上)は、チャーター船にて松島湾の島めぐりをします。時間も要ご相談◇その他は、市営汽船の出航時間に合せて、日程が変わります。

(往)マリーンゲート塩竈発⇒7:15、9:40、13:00、15:30、18:00

(復)桂島桟橋初⇒ 7:16、8:51、11:21、14:41、17:11

【例1】1日目 塩竈発(9:40)==桂島着(10:08) 体験(10:30 \sim 12:00)==昼食(12:00 \sim 13:00) 体験(13:00 \sim 16:00)==民宿着(16:30)夕食·交流(18:00 \sim)

2日目 民宿発(9:00)=島めぐり・散策(11:00)=桂島発(11:21)==塩竈着(11:49)解散

【例2】1日目 塩竈発(13:00)==桂島着(13:28) 島めぐり・散策(14:00~16:00)=民宿 夕食・交流(18:00~) 2日目 体験 (9:30~12:00) ==昼食(12:00~13:00)、体験 (13:00~14:00) 桂島発(14:41)== 塩竈着(15:09)解散

⑫〒985-0192 宮城県 塩竈市浦戸桂島字飛地7-1

一般社団法人 浦戸夢の愛ランド 代表理事 三浦 勝治

電話番号 090-4880-6896 FAX 022-301-0417 E-mail ka.mi.2081@movie.ocn.ne.jp

6 ①宮城県東松島市 ②奥松島体験ネットワーク ③株式会社JTB東北 ④漁村の浜のくらし体験



⑤豊かな自然環境、地元に残る歴史・文化、漁業者など地場産業と 匠の技術等の連携による漁業体験、それぞれの魅力を活かした.約3 0のプロダラムが揃っつています。 作り物ではないそのままの地域の 魅力を丸ごと味わっていただけます。そして復興マリンツーリズムとし て震災ガイドツアー、震災の傷跡を残す自然然景観(遺構、地質、化 石など)を通じたジオツアー、また復興に向けて取組む住民とのふれ あいは、忘れてはならない震災の教訓を心に刻む貴重な経験になる

ことと思います。

⑥宮城県 東松島市宮戸島エリア ⑦日帰り、1泊2日 ⑧通年可 ⑨募集人員40人・最少催行人数20人 ⑩4,000円(子ども3,500円)

⑪★主たる体験内容

【体験①】かご漁体験【体験②】語り部による震災地域の視察体験「宮戸の漁り(いさり)」【体験③】昼食:かご漁体験で収穫した魚介類をバーベキューでお楽しみいただきます。

★旅行行程(5 時間)

奥松島宮戸島・入村式 =漁業体験①)かご漁体験===

9:00 9:30 10-:30

=語り部ガイドと共に近隣エリアの被災箇所見学===

11:00

昼食(バーベキユー)・離村式 =現地解散

11:00 14:00

②〒981-O412**宮城県東松島市宮戸字月浜16-1奥松島体験ネットワーク 会長 小野勝見** 電話番号0225-88-4141 FAX0225-88-2175 kaminoie@rose.ocn.ne.jp

7 ①秋田県北秋田市 ②森吉四季美湖を守る会 ③秋北観光(株)

④四季美湖~奥森吉の旬旅2012 i n 北秋田



⑤平成24年春に森吉山ダム(四季美湖)が完成し、太平湖と並んで二つの湖が 市の象徴になっております。この四季美湖~奥森吉山にかけての「景観を活かし た自然散策体験」ならびに「小又川清流の天然アユ等の地場産の旬の食材や山 菜を使った郷土料理」と「自然を愛する植樹体験」ならびに「重要無形文化財指 定の郷土芸能(根子番楽)」と地域が個々に持つ「田から」をy露光者にアピール するために、地域の関係者が連携し新たな体験ツアーを構築・受入することで、 参加者・受入側双方にとって嬉しいふれあいにつながっている。参加者からは、

地元住民と楽しく散策したり地元ならではの旬を味わえるツアーは皮下にない。ぜひ、毎年実施してい欲しい等の声を いただいている。

⑥秋田県北秋田市 ⑦1泊2日 ⑧5月下旬~11月中旬 ⑨20人 ⑩13000円

⑪★主たる内容

【体験①】太平湖の深緑を遊覧船で鑑賞【本験②】1日目の昼食:遊監船の中で、地元山莱料理と民宿の手作り弁当 【体験③】小又峡の散策 (三階の滝までの数数の滝巡り)【体験④】森吉山夕ム見学 【体験⑤】地元の温泉浴 (クウィ ンス森吉) 【体験⑥】夕食:郷土芸能(国指定無形文化財の根子番楽)を鑑賞しながら旅館・民宿業の手作り山菜料理 【体験⑦】宿泊:地元の旅館・民宿(朝食含む)【体験⑧】植樹(桜の木)【体験⑨】カヌー【体験⑩】魚のつかみ取り 【体験⑪】2日目の昼食(地元民宿の山菜鍋料理, 竹の子味噌焼き, イワナの塩焼き) 【体験⑫】発電所の見学(森吉 山ダム水力発電所)【体験⑬】地元道の駅での買い物【体験⑭】地元の温泉浴(クウィンス森吉)

● 1 日目

貸切バス

秋田駅東口前 == 昭和 IC 入口 == <高速秋田道〉== 二ツ井 IC == 大平湖体験①>

7:30 発(7:1 5集合)

8:30

10:00~

遊監船 徒歩 貸切バス

貸切バス

==昼食体験②====小又峡体験③====森吉山ダム体験④===クウインス体験⑤

10:30~11:00 11:30着

14:30着

16:30着

貸切バス

夕食体験⑥===宿泊体験⑦

17:30~20:00 21:00着

● 2 目目

貸切バス

植樹体験⑧===カヌ体験⑨=== つかみ取り体験⑩===昼食体験⑪===

 $9:30\sim$

1 0:3 0~

11:00~

1 2:0 0 \sim

貸切バス

==発電所体(¹¹)====道の駅体験(¹³)===クウインス体験(³)===

 $14:00\sim14:45$

1 5:0 0 ∼

16:00発

貸切バス

===二ツ井IC入口== =<高速秋田道〉===昭和IC====秋田駅東口前

17:30~ 18:30着

⑩〒018-−4511 秋田県北秋田市森吉宇東ノ又160 森吉四季美湖を守る会 代表 佐藤 慶博 電話番号0186-75-3850 FAX0186-75-3850 e-mail sato.yoshihiro.cb@tohoku-epco.co.jp

8 ①山形県東根市 ②社団法人東根市観光物産協会 ③株式会社ティー・ゲート ④さくらんぼ生産量日本一・東根発!! 小さな恋人さくらんぼとの幸せな時間 ~本物の出会い を求めて~



⑤地域一番の観光資源である「さくらんぼ」に特化した、さくらんぼ尽 くしのツアーです。古くから、観光果樹園の観光メニューは、時間制の 「さくらんぼもぎ取り食べ放題」という一般的なメニューが定着して参り ましたが、近年は、さくらんぼのおいしい時期や時間帯、品種などを 詳しく知っているお客様が年々増えている傾向にあることを、日常の 観光案内で感じており、現に、観光果樹園側でも、観光体験用と贈答 用の園地を分けて経営されている方も多く見られます。今回のツアー は、まだ気温が上がらない早朝に収穫し、果皮もパリッと新鮮で一番 美味しいと言われている、主に贈答用として出荷されてきたさくらんぼ を、特別に「朝摘み収穫体験」により、初夏のさくらんぼの樹の下で最

高のさくらんぼと出会えるメニューを提供いたします。また、さくらんぼ狩りだけでは物足りないあなたへ、通常のさくらん ぼ狩りでは、収穫することの出来ない 2,000粒という量を収穫してもらい、そのさくらんぼを使った「さくらんぼジャムづ くり体験」、そのジャムづくり体験の加工過程で不要となる「種」を活用した癒しグッズ、「チェリーピロー ヌ・クイーズ」づ くり体験と、まさにさくらんぼ尽くしの3日間で、これまでに無い新しいさくらんぼ狩りのスタイルをご提案いたします。

⑥山形県東根市 ⑦2泊3日 ⑧6月中旬~7月中旬 ⑨募集定員20人・最少催行人数6人

⑩35,800 円(子ども 28,600 円)

⑪★主たる体験内容

【体験①】 さくらんぼ 2,000 粒収穫体験【体験②】 さくらんぼジャムづくり体験【体験③】 チェリーピロー ヌ・ クイーズづくり体験【体験④】 さくらんぼ朝摘み収穫体験 【体験⑤】 さくらんぼ東根温泉宿泊

【体験⑥】 さくらんぼの樹の下で、農家のおかあさんが作った「焼ぎ飯す(焼きおにぎり)」や「山形名物・芋煮」での昼 食【体験⑦】 農協直営のファーマーズマーケット「よってけポポラ」でお買い物

★旅行行程

【1日目】 ※移動はすべて貸切バス

9:45 集合~10:00 出発

 $10:10\sim11:50$

さくらんぼ東根駅集合・出発==さくらんぼ 2,000 粒収穫体験=(さくらんぼ観光果樹園)

12:00~13:00

 $13:10\sim17:00$

=さくらんぼの樹の下で昼食==さくらんぼジャムづくり体験=

(さくらんぼ観光果樹園) (さくらんぼタントクルセンター)

 $17:20\sim19:40$

20:00~20:40

= 夕食・温泉入浴・自由散策 = = 初夏の星空観察(希望者のみ) = = 就寝(宿泊)

(さくらんぼ東根温泉)

(レークピア自水)

(さくらんぼ東根温泉)

【2日目】

8:30 8:50~12:00 7:30

朝 食==出 発==チェリーピロー ヌ・クイーズづくり体験=

(さくらんぼ東根温泉) (さくらんぼ観光果樹園)

12:00~13:00

 $13:00\sim15:00$

=さくらんぼの樹の下で昼食==チェリーピロー ヌ・クイーズづくり体験=

(さくらんぼ観光果樹園)

(さくらんぼ観光果樹園)

15:15~16:00

=さくらんぼ佐藤錦原木三代目見学= (観光ボランティアガイドがさくらんぼの歴史をご説明いたします。)

16:15~ =自由散策・夕食・温泉入浴(※次の朝が早いため、早めの就寝をオススメします。)

(さくらんぼ東根温泉)

【3日目】

4:30

 $4:40\sim5:40$

 $6:00\sim7:00$

出 発==さくらんぼ朝摘み収穫体験==朝風呂入浴=

(さくらんぼ観光果樹園)

(さくらんぼ東根温泉)

7:20

8:40 $8:50 \sim 9:20$

 $9:30\sim10:15$

=朝 食==出 発==日本一の大ケヤキ見学==お買い物=

(さくらんぼ東根温泉) (東根の大ケヤキ) (産直「よってけポポラ」)

※朝食は、自分でつくったマイさくらんぼジャムでトーストを!!

10:30

- ==さくらんぼ東根駅着・解散
- ②〒999-3720 山形県東根市さくらんぼ駅前一丁目 1 番 1 号

社団法人東根市観光物産協会 会長 横尾昭男

電話番号 0237-41-1200 FAX0237-41-1550 E-mail info@higashine.com

- 9 ①山形県山形市 ②たかせ元気会 ③株式会社ティー・ゲート
 - ④「ふるさとを作ろう!! 田舎に帰るような ふるさと体験ツアー〜あなたの田舎がここに あります~」



⑤高瀬地区は両脇が山に囲まれ豊かな自然が広がっております。

山形県内でも紅花の産地として知られております。紅花だけでなく 様々な農産物が栽培されており特産品にブランド化を図るために、農 作業体験ツアー等を企画し、農家自らが指導する体験プログラムを開 発して、食べるだけでなく、作る楽しみも消費者の皆さんと共有していき たいと考えています。また、人と人との繋がりを大切に考え、地域住民と の触れ合いの時間にもウェイトをおいております。経験・触れ合いがポ イントです!

⑥山形県山形市高瀬地区 ⑦日帰り ⑧ア 紅花コース→4月中旬(種まき)&7月上旬(紅花摘み若しくは切り花)・ イ お米コース→田植え5月中旬~下旬&稲刈り9月下旬・ウ 梅酒コース→6月下旬・エ 畑コース→5月上旬 プ ラス各コースとも後日収穫後に直送便の配送あり。内容はコースごとに異なります。紅花→10組様(一組大人2名・子供2名を想定し大人20名・子供20名の計40名様)田んぼ→20組様(一組大人2名・子供2名を想定し大人40名・子供40名の計80名様)梅酒→5組様(一組大人2名・子供2名を想定し大人10名・子供10名の計20名様)各回、最少人数は一組様より

- ⑩●一組様10,000円(大人2名・子供2名を超える場合は追加料金を設定。あくあで、家族を想定)
 - ●お一人様10,000円(御家族以外で、グループでも各々に物品が必要な場合。お土産類)

迎★主たる体験内容

【体験①】紅花を育てよう!【体験②】米を育てよう!【体験③】梅酒を作ろう!【体験④】畑で野菜を育てよう! ※各行程はそれぞれ個別です。

★旅行行程★

産直高瀬集合== 開会・挨拶・行程の説明===移動(徒歩)======各体験== 9:30~9:45

 $9:45\sim10:00$ $10:00\sim12:00$

移動(徒歩)=======旬の食事=====閉会======解散

 $12:00\sim12:15$ $12:15\sim13:00$ $13:00\sim13:30$

⑩〒990-2232 山形県山形市大字下東山2232-2 産直たかせ内

着地型観光アドバイザー 斎藤 春香 電話番号 090-9032-8204 E-mail haluluss@yahoo.co.jp

10 ①福島県喜多方市 ②福島県立テクノアカデミー会津 観光プロデュース学科2年 ③株式会社ティー・ゲート ④福島・ハートラリー



⑤カップルの間で噂の、福島県内にある「ハート」や「幸せになる」 の役割を持った点在スポットをつないだコース。季節限定・時間限 定のハートを巡るという目的を持たせ、一日で回ることができること にお得感を持たせた。

⑥福島県桑折町と磐梯山周辺 ⑦日帰り ⑧11月~12月上旬、4月下旬~5月上旬 ⑨募集定員20人・最少催行人数14人 ⑩7,500円

⑪8時20分 福島駅集合、8時30分出発

★主たる体験内容

【体験①】9時15分 ハートレイク(桑折町 半田山自然公園)公園駐車場から標高863mの半田山頂に一時間ほど登ると眼下に半田沼が一望。一年の一時期だけ沼の形がハートになる通称「ハートレイク」が見下ろせる。山頂からハートレイクに向かって愛を叫ぼう!【体験②】昼食:持参してください【体験③】13:00 ハートの鯉さがし(五色沼)五色沼にいるハート模様の鯉をボートに乗って探そう。(300分700円)見つからなくても大丈夫。ハートがついた白いコイ焼きを食べます。【体験④】15:30 恋人坂(喜多方市)会津盆地を見下ろす高台で、夕日がきれいな「恋人坂」はカップルの聖地。募集時期は日の入りが早い時期なので二人で夕陽を眺めることができます。

★旅行行程

8:30福島駅出発===9:15半田山自然公園・レークライン===11:40移動中、各自お昼===13:00五色沼・ハートの鯉探しとコイ焼き===14:10移動===15:30恋人坂から夕陽を待つ===16:30移動開始===18:00福島駅解散

⑫〒969-3527 福島県喜多方市塩川町御殿場4丁目16番地

福島県立テクノアカデミー会津 観光プロデュース学科2年 観光プロデュース学科 副教務主任 小泉 大輔電話番号 0241-27-3221 FAX 0241-27-3312 E-mail aizu-ta@pref.fukushima.lg.jp

11 ①福島県会津若松市 ②特定非営利活動法人 素材広場 ③株式会社ティー・ゲート ④津波からの復興!四倉港ガイドとお魚カフェランチ



⑤四倉港で唯一復興した干物加工所。太平洋の魚が使えないので、粟島の協力を得て、加工技術をなくさないために復興した。その加工所の前で干物を焼いて食べる「お魚カフェ」を新設オープン(3月予定)。いわき市の米を使うなど、地元素材にもこだわっている。社長の賀沢さんが津波の時のお話もしてくれる復興支援型の体験ツアー。

⑥福島県いわき市 ⑦日帰り ⑧通年可 ⑨募集定員20人・最少催行 人数2人 ⑩2000円

⑪★主たる体験内容

【体験①】10:30 ニイダヤ水産から案内 ニイダヤの周辺、四倉港~

道の駅よつくら港周辺をニイダヤ賀沢社長の案内で視察。まだ被災の傷が残る海側を話を聞きながら60分散策。【体験②】11:30 工場見学 ニイダヤの加工所を見学。震災後にたくさんの方から支援いただいた機械や、粟島の漁師さんから贈られた大漁旗などを見学します。

【体験③】昼食:ニイダヤに併設の「お魚カフェ」にてお昼加工所に隣接した(24年度中完成予定)「お魚カフェ」で炭火焼で干物を食べよう。加工所で2種類の魚を選んで炭火焼。

魚は震災後に復興協力してくれている粟島(新潟県)からの直送。会津の三五八(会津流塩麹)で漬けた干物を食べる こともできます。

★旅行行程

10:30 ニイダヤ水産集合(いわき市四倉)===津波被害の四倉港周辺を賀沢社長が案内===11:30 加工所 見学===12:00お昼 お魚カフェでランチ 自分で選んだ魚を炭焼きして食べよう===13:30 解散 ②〒965-0009 福島県会津若松市八角町13-45 特定非営利活動法人 素材広場 理事長 横田純子 電話番号0242-85-6571 FAX 0242-85-6572 E-mail info@sozaihiroba.net

12 ①茨城県ひたちなか市 ②ひたちなか地区都市農村交流推進協議会 ③茨城交通(株) 観光 部 ④ケロちゃんと行く、おらが湊線 「真冬なのに心も体もあったかツアー」



~干し芋づくり体験と海の幸を堪能、ひたちなか海浜鉄道と沿線の旅~ ⑤「干し芋」は、江戸時代後期に現在の静岡県地方で生産が開始され、明治時代末期の日露戦争時には将兵の食料に用いられたことから、『軍人いも』とも呼ばれていました。茨城県には明治41年(1908年)に、現在のひたちなか市の那珂湊あたりに伝わったと言われています。「干し芋」は冬の寒い時期につくるため、農閑期の副業として周辺地域に広まりました。ひたちなか市一帯は、原料いもの栽培に適した火山灰土壌であったことや晴天日の多さと乾燥に適した寒風が吹くなどの自然 条件 に恵まれていたことから、生産が盛んとなり、2008年で100年の節目を迎えました。よく洗ったさつまいもを蒸し、皮をむきやすくするために熱いうちにナイフ等で皮をむき、その後、冷えたものを薄くスライスし、天日乾燥と機械乾燥で約7日間、美味しい「干し芋」ができます。質の良い「干し芋」を作る『消費者に喜んで食べてもらえるモノづくり』と「茨城ほしいも対策協議会」が推進する『食に対する安全・安心志向』に応えて次の取り組みを実施しています。原料いもの良品生産のために、農薬取締法に基づく農薬の適正使用、生産履歴の記帳、土づくりの推進これらの徹底を図るため、生産開始前に研修会を開催するほか、生産農家へ生産履歴記帳を呼びかけています。高品質な原料いもの生産及び化学肥料の低減と併せて、春先の季節風による土埃を防止するため、古来から確立された合理的農法である麦間栽培に取り組んでいます。「干し芋」の文化を幅広く紹介するために、「干し芋」農家自らが指導する体験プログラムを開発して、食べるだけでなく、作る楽しみも消費者の皆さんと共有していきたいと考えています。

⑥茨城県ひたちなか市 ⑦日帰り ⑧1月下旬~2月中旬 ⑨募集定員:40人、最少催行人数30人 ⑩8,000(子ども7,500)円

⑪★主たる体験内容

【体験①】農家指導で干し芋作り体験とイチゴハウス見学とパック詰め体験【体験②】昼食:「黒勢鮨」

こだわりの新鮮地魚を取り揃えた自慢の寿司が味わえるくつろぎの宿で昼食。天然、地魚を併設の鮨処で食べる寿司は絶品。ビーチまで徒歩5分。【体験③】駅員体験阿字ヶ浦駅~那珂湊駅の4駅を車内アナウンス。制服、制帽を着用して、すっかり車掌気分!【体験④】那珂湊駅プチ見学 駅板のなぞ?日本最古のステンレス車両って?古い木造駅舎見学・・・駅長さんと記念撮影。【体験⑤】湊公園「松」見学、おさかな市場までお散歩 湊公園には、樹齢300年以上の枝振りの見事な黒松が12株生育しています。公園からまちかど博物館を見ながら歩いて「おさかな市場」に向かいます。【体験⑥】那珂湊漁港に隣接するお魚市場で買い物

★旅行行程

貸切バス 東京駅8:00発 鍛冶橋駐車場==〈首都高速、常磐道〉==ひたちなか IC==農家体験 $①10:30\sim1$ 2:00

貸切バス 徒歩 鉄道

===昼食「黒勢鮨」体験②・・阿字ヶ浦駅+++体験③+++那珂湊駅体験④

12:20~13:05 13:18発

13:30着~14:10

貸切バス 徒歩

貸切バス

===湊公園体験⑤・・おさかな市場体験⑥==ひたちなか IC==〈常磐道首都高速〉

 $14:20\sim15:00$ $15:00\sim15:40$

===〈首都高速、常磐道〉===東京駅周辺

迎〒311-1225 茨城県ひたちなか市釈迦町22-2 ひたちなか海浜鉄道管理部内

ひたちなか地区都市農村交流推進協議会

電話番号(029)212-8023 FAX (029)262-5866 E-mail yoshida@hitachinaka-rail.co.jp

13 ①神奈川県小田原市 ②小田原・十郎梅ブランド向上協議会 ③ (株) 農協観光 首都圏支店 ④かながわ西湘地域の食・農を再発見「小田原ブランド梅! 十郎梅狩りと小田原城あじさい花菖蒲まつり見学」「小田原十郎梅」丸ごと体験ツアー!



⑤小田原の梅は歴史が古く、戦国時代の武将、北條氏が統治していた以前から梅の栽培が行なわれており、江戸時代には「東海道中膝栗毛」などに梅漬が小田原の名産として登場しています。このツアーは、そんな歴史ある小田原と、その小田原で生まれた「十郎梅」という梅を堪能していただくツアーになっています。第一に十郎梅を「買う」体験。農産物直売所で、小田原の朝採れ農産物だけでなく、農家が梅園から収穫したばかりの梅を購入する機会を提供しました。第二に「プレミアム」の体験。十郎梅のプ

レミアム商品「雲上」が、小田原城あじさい菖蒲まつりの会場で、販売しているので、そこに行くことで、地元漬物業者と交流し、「雲上」の良さを感じる機会を提供しました。第三に「食べる」体験。昼食では、ツアー限定の十郎梅の生梅、梅干、梅酒を使用した料理、デザートを提供しました。料理はビュッフェスタイル、デザートは一人2品提供し、「たくさんの料理を少しずつ楽しみ、最後に甘いものを堪能したい」というターゲット女性の希望を叶えました。第四に今回のツアーの一番目玉である「収穫する」体験。梅の品種である「十郎梅」は、皮が薄く種が小さく、果肉の割合が多いため、梅干用品種の最秀品とされています。しかし、そのデリケートな特徴を損なうことなく、効率的に収穫、輸送することは困難なため、一つ一つ手で収穫し、丁寧に加工しています。梅干に最も適した完熟の状態では、市場への流通はできないため、このツアーでは、農家指導の下、梅園に足を運んだからこそ手に入る完熟梅の収穫を体験する機会を提供しました。第四に「漬ける」体験。農家のお母さん指導の下、塩と梅しか使用しない、伝統的な梅干づくりを体験する機会を提供しました。さらに、漬ける体験だけでなく、ここでも「食べる」体験を実施しました。1年もの、3年もの十郎梅干を食べ比べ、年月がたつことで味がマイルドになるということを実際に体験してもらうことで、梅干が本来持っている保存食としての役割も体験する機会を提供しました。以上の通り、今回のツアーは、十郎梅の魅力を存分に味わっていただく体験型の商品としました。

⑥神奈川県 小田原市 ⑦日帰り ⑨募集定員40人・最少催行人数30人 ⑩6,980円(子ども同額)

⑪★主たる体験内容

【体験①】大型農産物直売所朝ドレファ~ミ♪で買い物 朝ドレファ~ミ♪出荷者から説明【体験②】小田原城址公園であじさい花菖蒲まつりの見学 ボランティアガイドの説明、プレミアム十郎「雲上」の知る・製造者との交流

【体験③】昼食:ドライブイン小田原みのや吉兵衛「レストラン吉兵衛」梅酒の飲み比べ・料理説明【体験④】曽我梅林で梅の収穫体験 梅生産農家から説明【体験⑤】小田原市梅の里センター体験加工室で梅干づくり体験 梅加工農家から説明

★旅行行程

貸切バス

上野駅発=〈首都高〉=横浜駅発==横浜町田 IC=〈横浜新道·東名道·小田原厚木道路〉

7:30 8:30 9:05

=小田原東 IC==朝ドレファ~ミ♪で買い物体験①==あじさい花菖蒲まつり見学体験②

9:40 9:45 \sim 10:15 10:40 \sim 11:50

=「レストラン吉兵衛」体験③==梅の収穫体験体験④==梅干づくり体験体験⑤==

 $12:15\sim13:15$ $13:45\sim14:30$ $14:45\sim15:45$

大井松田 IC=〈東名道·横浜新道〉=横浜町田 IC=横浜駅到着=〈首都高〉=上野駅到着

16:30 18:00 19:00

⑫〒250-8555 神奈川県小田原市荻窪300番地 小田原市経済部農政課農林業振興係 主事 石川 友理 電話番号 0465-33-1494 FAX0465-33-1286 E-mail yuri-ishikawa@city.odawara.kanagawa.jp

14 ①新潟県上越市 ②公益財団法人 雪だるま財団 雪だるま財団(旅行業登録) ④海と山を味わう「やさしい大人のキャンプ」



⑤日本海での釣りを体験。獲れた魚(獲れない場合は鮮魚センターで調達)を近くの南葉高原キャンプ場へ持参して、地元の野菜・山菜とともにバーベキューで楽しむ。南葉高原からの上越市街地や日本海が一望、また星が降るように見える。2日目は山菜を採り、それを天ぷらなどにして食する醍醐味を味わう。

⑥上越市南葉高原キャンプ場 ⑦1泊2日 ⑧期間限定(5月下旬~6 月上旬の火曜日と木曜日出発) ⑨募集定員45人・最少催行人数10人 ⑩15,000円

①【体験①】 釣り体験 上越市海洋フィッシングセンターでの釣り体験はインストラクターが付く。つれない場合は近くの鮮魚センターでバーベキューの材料を調達。【体験②】キャンプ(宿泊)獲れた魚(鮮魚センターでの調達も)を持って、南葉高原で夕食バーベキューの準備。魚と地元野菜と山菜等での山上でのバーベキューでの夕食。星空体験をして就寝。【体験③】山菜料理体験 南葉山周辺を散策して、採れた山菜を説明。それを自分たちで天ぷらなどに調理して昼食。

★旅行行程

1日目 13:30上越市海洋フィッシングパーク集合 釣り体験 インストラクターが付きます 15:30終了〜鮮魚センター立寄り *希望で温泉施設等立寄り 17:00南葉高原キャンプ場着 バーベキューの準備 18:00夕食バーベキュー

2日目 起床・朝食 9:00南葉山周辺散策と山菜講習 10:30山菜料理(天ぷら等) 11:30昼食 13:00南葉高原キャンプ場出発・解散

⑫〒942-0411 新潟県上越市安塚区安塚722-3 公益財団法人 雪だるま財団 理事長 小林美佐子 電話番号 025-592-3988 FAX025-592-3324 E-mail misako@yukidaruma.or.jp

15 ①新潟県南魚沼市 ②NPO南魚沼もてなしの郷(旅行業登録)

④コシヒカリの故郷魚沼の新米で「米」を極める!~「米」の7段活用と棚田・里山ウォーク~



⑤魚沼といえばやはり「お米」。そこで新米の時期に「白米」・「玄米」・「麹」・「酒(酒粕)」・「米粉」・「餅」・「糠」の7つの形で生産者、指導者と体験・食事を通じて極めて頂きます。もみ殻で炊く魚沼地方の伝統羽釜「ぬか釜」や、「玄米」のリゾット、「米粉」を使ったパスタ・ピザ・等様々な形で召し上がっていただきます。また郷土食の「あんぼ」作り、収穫した野菜と「麹」・「糠」を使って漬物作り、餅つき、

酒蔵見学、米スイーツ巡りと体験も全て「米」に関係したものになっています。また、「玄米」・「麹」・「糠」は美容と健康に大変効果があり、簡単な調理方法や活用術を伝授いたします。宿泊業の傍ら農業も営んでいる「農家民宿」へ分宿となります。当日は貸切り対応でアットホームな雰囲気でお泊りいただけます。食事は地元食材をたっぷり使った郷土料理を中心に、自家栽培のコシヒカリと野菜です。宿の方と一緒に食卓を囲み、交流しながら楽しく食事していただきます。棚田ウォークは下り中心の約3kmのコースになります。地元ガイドと農家の方々と一緒に、美味しいお米を育んでいる豊かな自然の中を歩いていただきます。日本の原風景、美しい景色を眺めながらの散策は最高です。

⑥新潟県南魚沼市 ⑦1泊2日 ⑧9月下旬~11月 ⑨募集定員45人・最少催行人数30人 ⑩17,800円⑪★主たる体験内容

【体験①】ぬか釜炊き体験:魚沼の伝統炊飯「ぬか釜」の説明。炊き上がりまでの時間は生産者との交流と玄米・麹・糠 などの使い方、効果の説明【体験②】昼食:体験①のぬか釜ご飯(白米と玄米)がメイン。米の食べ比べ、地元野菜の漬 け物(麹・糠を使用)、無添加手作り味噌、美雪ますののっぺ汁がおかず。【体験③-1】あんぼ作り体験:米粉・もち米 粉を使って、郷土食「あんぼ」を作ります。中の具は、地元産の大根菜やきんぴら等。【体験③-2】餅つき体験:魚沼産 もち米「黄金もち」で餅つきをします。通常の白いお餅と、玄米のまま蒸して「玄米餅」の2臼つきます。【体験④】お茶 会:体験③・④で作った「あんぼ」とお餅を教えてくれた地元の講師・生産者の方と一緒に食べます。お茶の代わりに麹 と米だけで作った甘酒をどうぞ。【体験⑤】里山・棚田ウォーク:実際に田んぼの周りを地元農家、ネイチャーガイドと一 緒に歩きます。日本の原風景の中を歩くコースになっています。【体験⑥】農家民宿へ分宿:当日は貸切りで対応しま す。民宿ならではのアットホームな雰囲気でお泊り頂けます。夕食は郷土料理を中心に地元食材をたっぷり使ったメニ ューに自家製のコシヒカリです。宿の方も一緒に食べるので交流して下さい。【体験⑦】朝食:コシヒカリを食べて育った 鶏の卵が目玉です。着色されていない本当の黄身の色を見て下さい。【体験⑧】漬物作り体験:魚沼産コシヒカリ10 0%の麹と糠で漬物を作ります。漬ける野菜は各民宿で収穫させてもらい、宿のお母さんが教えてくれます。完成品は お土産。【体験⑨】酒蔵見学:地元の酒蔵を案内してもらいながら見学します。試飲・購入も可。【体験⑩】昼食:地元レ ストランで本格イタリアンです。今回のツアーの為に特別メニューを作ってもらいました。米粉のパスタ&窯焼きピザ・パ ン、麹・酒粕のデザート等【体験⑪】米スイーツ巡り:塩沢宿牧之通りで「もてなし手形」を使って案内後、自由散策。手 形:玄米ジュラート、米粉半熟カステラ、玄米粉シュー、ご当地米菓、酒米ワッフル。【体験⑫】道の駅 雪あかりでお買い物

★旅行行程 ※さいたま募集時

☆1日目 貸切バス

さいたま新都心駅付近==川越IC入口==<高速 関越道>==六日町IC== 8:00発(7:45集合) 11:10

貸切バス

==六日町山の家『魚沼さんちのおすそわけ』:体験①・体験②・体験③-1、2・体験④==

11:20到着 ~ 15:00出発

貸切バス 徒歩 各宿マイクロバス

==体験⑤スタート地点 ++ 体験⑤ゴール==農家民宿:体験⑥ …1日目終了

15:45 ~ 17:00 17:10到着

☆2目目

貸切バス

農家民宿:体験⑦ …体験⑧==地元酒蔵:体験⑨==地元レストラン:体験⑩==

 \sim 11:00 11:20 \sim 12:00

12:15~13:15

貸切バス

==塩沢宿「牧之通り」:体験⑪==道の駅「雪あかり」:体験⑫==塩沢石打IC

 $13:30\sim15:00$

 $15:20\sim15:50$

16:00~

<高速 関越道>==川越IC==さいたま新都心駅前付近

19:00到着 予定

迎〒949-6408 新潟県南魚沼市塩沢1132-1 越光玄米蔵3F

NPO南魚沼もてなしの郷 G·T事業部長 阿部 将弘

電話番号025-782-5105 FAX025-782-5124 E-mail abe_motenashi@yahoo.co.jp

16 ①富山県立山町 ②立山芦峅ふるさとづくり協議会 ③株式会社エコロの森 ④「芦峅寺で体験しよう、自然・文化・食・山里ツーリズム」



⑤かつて、立山のために一生を捧げた芦峅寺「一山会」(33の坊家と5つ の社人家)が全国をまわって立山信仰を布教し、芦峅寺は立山に通じる 最後の集落として、参詣する大勢の人たちが立ち寄りました。集落内には、 樹齢およそ500年で富山県指定天然記念物の神社林が囲む芦峅中宮 寺雄山神社祈願殿、立山の主峰・雄山(3,003m)の頂上に鎮座する雄 山神社峰本社、日本最古の山小屋室堂、江戸時代から全国の立山参拝 者を手厚くもてなした宿坊、立山信仰の世界を描いた立山曼荼羅絵図・

野外施設まんだら遊苑を有する立山博物館、一山会が力を合わせて保存した県の指定文化財である芦峅寺古文書な ど多くの歴史・伝統文化資源が集中しています。古くから伝わる地元の山菜・農産物を使った郷土料理を食し、立山信 仰にまつわる歴史・伝統文化をまじかに「歴史の語り部」(曼荼羅絵解きなど)の話を聞き、そして霊山立山へ登るといっ た、かつて多くの参詣人が芦峅寺を訪れ感じたプログラムを体験できます。単に見るだけの観光が目的ではなく、立山 信仰を背景とした歴史を理解したうえで、雄大な立山登山を楽しんでいただければ、時代を超えた感動を皆様に体験 していただけると確信しています。「歴史をまなぶ」+「登山」の登拝登山は、単なる登山を超えた感動をもたらします。 ⑥富山県立山町 ⑦1泊2日 ⑧日時限定 ⑨募集定員20人・最少催行人数10人 ⑩25,000円

⑪★主たる体験内容

【体験①】雄山神社、立山博物館といった、「立山信仰」(立山に登ると救われるという山岳信仰の歴史)について、事前 に学ぶことで、登山の意味が明らかになる。「地獄と極楽」の両面を山頂に見た古人の気持ちを知る。【体験②】昼食: 地元の女性たちが作る郷土料理(つぼ煮、やきつけ、かっつる)の昼食を、宿坊あとである「教算坊」にていただく。昼 食のときに、「立山曼荼羅」の絵解きをガイドが行う。【体験③】ご来光を見る登山(山小屋に泊まり、早朝出発してご来 光を見る)

★旅行行程

(1日目)

富山駅集合・出発===(バス移動)===立山町・芦峅寺 ===(徒歩)==教算坊 午前9時 午前10時 雄山神社 11時半

> 立山博物館、 昼食、

立山曼荼羅の絵解きを聞きながら===(バス)===立山・室堂==<休憩ののち登山 午后3時

<登山>====一の越山荘 (夕食・宿泊) 午後4時

(2日目)

登山開始====<登山>====山頂着==== <下山>===室堂へ

午前3時半ごろ 午前5時ごろ 午前8時 ご来光を見て朝食(弁当)

==室堂散策===(バス)====富山駅到着解散

午前10時 正午ごろ

②〒930-1406 富山県中新川郡立山町芦峅寺55-1番地 立山芦峅ふるさとづくり協議会 佐伯 信春電話番号076-482-1756 FAX 076-482-1756

17 ①富山県立山町 ②立山芦峅ふるさとづくり協議会 ③株式会社エコロの森 ④ラムサール条約登録・天上の弥陀ヶ原散策ツアーー「芦峅寺で体験しよう、自然・文化・食・山里ツーリズム」



⑤本年度、山岳観光ルートである立山黒部アルペンルート沿道の立山 弥陀ヶ原・大日平がラムサール条約に登録されました。立山弥陀ヶ原・ 大日平は、なだらかな溶岩台地の上に広がる雪田草原であり、夏には 可憐な高山植物が咲き誇り、秋には美しい紅葉に染まる景色の中、点 在する小さな池(池塘)が美しく映え、開放的で独特な景観が広がりま す。この立山弥陀ヶ原、大日平をナチュラリスト佐藤武彦さんの案内で ゆっくり散策します。佐藤さんは1年のほとんどを立山で過ごし、NHK等 多くのマスコミ関係の取材に協力するなど、全国的にも有名な自然・歴

史を解説するナチュラリストです。本年度も多くの方が参加され、佐藤さんの人柄にふれ、好評をいただいています。また、弥陀ヶ原散策後は立山カルデラ砂防博物館にて、立山で国内初の氷河認定に尽力された学芸課長の飯田肇さんのお話を直接聞くことができます。氷河の基本から長い年月をかけたその取り組みを丁寧に解説してくれます。

⑥富山県立山町 ⑦日帰り ⑧日時限定 ⑨募集定員20人·最少催行人数10人 ⑩10,000円

⑪★主たる体験内容

【体験①】弥陀ヶ原散策 ガイド(佐藤武彦氏)による、ラムサール条約登録湿地の弥陀ヶ原案内。新緑、紅葉等季節によって景色の違いを楽しめる【体験②】昼食:地元食材を使った弁当+郷土料理「やきつけ」(ヨモギ入りの餅を焼いたもの)のデザート【体験③】「美女平」散策 樹齢500年~以上の立山杉巨木が160本以上存在する、「美女平」の遊歩道を、ガイドとともに散策。自然の豊かさに触れる。アルペンルートと言えばバスでの通過がほとんどなのが実情だが、約1時間歩いて、自然と親しむ。【体験④】カルデラ博物館見学 地域の魅力として、新たに加わった「立山氷河」の発見者である飯田肇学芸課長が、自ら解説し、ツアー客のためにビデオの特別上映。

★旅行行程

貸切バス

富山駅前===あるぺん村(休憩)=立山有料道路経由 弥陀ヶ原=①弥陀ヶ原散策

9:00出発 9:45-10:00 10:30 10:30~11:30

(徒歩にての散策) ===②昼食休憩 =======(バス移動)===③

11:30~12:15

晴天時は、長めの良い外で、万が一の雨天時は弥陀ヶ原ホテル内

- ③美女平散策 (徒歩にて散策)====(バス移動)====④カルデラ博物館見学== $13:00\sim14:30$ $15:00\sim16:00$ (バス移動)===富山駅 到着 解散17:00
- ②〒930-1406 富山県中新川郡立山町芦峅寺55-1番地 立山芦峅ふるさとづくり協議会 佐伯 信春 電話番号076-482-1756 FAX076-482-1756

18 ①石川県七尾市 ②能登半島広域観光協会 ③株式会社 丸一観光 ④GIAHS ツーリズム・能登の里山里海 「ダイバー農業」体験



⑤能登半島・珠洲市では、ダイビングインストラクターが能登の里山里海の素晴らしさを紹介し、その土地を広く活用した農作業を体験する「ダイバー農業」(※1)という活動に取り組んでおります。ダイバーは海中に入ると会話をする事ができない性質上、インストラクターは海中で人間の心理を理解し、その変化を見極める能力(資格)があります。今回その能力(資格)を最大限に利用して、里海でのシュノーケリング体験、里山でのノルディックウォーキングや農作業体験を実施し、「世界農業遺産」に認定された能登を広く理解してもらいます。また参加

者にも有意義な体験(メンタル効果・効能が期待)となるGIAHSツーリズム・グリーンツーリズム(※2)の商品化に取組みました。 同時に能登半島広域観光協会が石川県の「いしかわ版里山づくり ISO 認証団体」として、参加者が「ダイバー農業」体験活動(利用保全活動)に応じて「里山ポイント(3時間1ポイント)」を集約し、能登半島の農産物や飲食店などで利用できる「里山チケット(3ポイント1000円相当)」を配布して、参加者に対して能登の恵みを体験・味わっていただける仕組みを付与し、持続した能登の里山里海保全活動にも繋げていきたいと考えております。

「世界農業遺産」の認定地、能登の里山里海を幅広くPR する為、地域住民とツアー参加者との交流促進をプログラム (メニュー) 化し、里山里海の保全や後継者育成など持続的可能な地域づくりに繋げ、生業を創出させ自然と調和した 農林水産業と、人の営みを育む事を目的としたプレミアデスティネーションとなる能登ブランド/ GIAHS ツーリズムとして の確立を目指していきたいと考えております。※1 「ダイバー農業」とは、海を豊かにするための農業をコンセプトに、環境配慮型農業を基本に生物多様性の保護を行う農業で、海と山の繋がりを大切にし、自然と人にやさしい農業を心掛けています。※2 GIAHS = Globally Important Agricultural Heritage Systems (世界重要農業資産システム) ⑥石川県珠洲市(及び能登町) ⑦4泊5日 ⑧期間限定(5月~10月) ⑨募集定員12人・最少催行人数4人 ⑩72,600円~ (子ども8,400円~)

⑪★主たる体験内容

【体験①】能登の里山里海観光【体験②】里海でのシュノーケリング体験、及び海岸清掃活動【体験③】里山里海の味 覚三昧による昼食【体験④】里山でのノルディックウォーキング体験【体験⑤】地元住民(ダイバーも含む)とのディスカッ ション【体験⑥】里山での農作業活動【体験⑦】農家経営レストラン、又はまちおこし団体の飲食店での昼食 ★旅行行程(==送迎車、又は貸切バス)

【1日目】 能登空港==昼食==能登の里山里海観光①==宿泊施設(ホテル・旅館・民宿)

11:30集合/13:00発 14:30~17:30 18:00~

【2日目】宿泊施設==シュノーケリング体験・清掃活動②==昼食③==ノルディックウォーキング

8:00発 9:00~12:00 12:00~13:30 14:00~16:00

④==ディスカッション⑤==宿泊施設(ホテル・旅館・民宿)

16:30~18:00 18:30~

【3、4日目】宿泊施設==農作業活動⑥==昼食⑦==農作業活動⑥==宿泊施設

7:30 8:00 \sim 11:00 11:30 \sim 13:00 14:00 \sim 17:00 17:30 \sim

【5日目】宿泊施設==ディスカッション⑤==能登空港

8:30 9:00~10:00 11:00着予定

⑫〒926-0802 石川県七尾市三島町70-1 七尾産業福祉センター1階

能登半島広域観光協会 会長 不嶋 豊和 事務局次長 福田 忍

電話番号0767-53-7767 FAX 0767-53-7868 E-mailfukuda@notohantou.com

19 ①石川県七尾市 ②能登半島広域観光協会 ③株式会社JTB中部 金沢支店 ④GIAHS ツーリズム ・ 能登の里山里海 「自然栽培農法」体験



⑤能登半島にはそこに住む人、そこで採れる新鮮な食材などで旅する人をおもてなしする精神風土があるという表現として古くから、「能登はやさしや土までも」という言葉が残されております。能登半島は生物が豊かで、安全な環境が残る土地として「世界農業遺産」に認定され、羽咋市では田舎である能登から世界最先端の農業技術と言われる「自然栽培農法」のブランド化に取組んでおります。現在「自然栽培農法」を「Japonic 農法」と名付け、人工衛星からの土壌調査など奇抜なアイディアと地道な努力によって地域関係者と身近に接しているキーマン、地元

農家関係者からの話を聞いていただきます。今後の農業の取り組み方や課題などを一緒になって解決する手法や、農業の暮らしや歴史、文化・自然に触れながら、"過疎化に悩むまちの活性化"や"日本が元気になるようなまちづくり"のヒントを探るための企画とし、その土地でできる農産物をいかにして生産から販売していくかを身近に感じとっていただくメニューの商品化に取組みました。同時に能登半島広域観光協会が石川県の「いしかわ版里山づくりISO 認証団体」として、参加者が能登の里山里海の体験活動(利用保全活動)によって集めた「里山ポイント(3時間1ポイント)」を取り纏め、能登半島の農産物や飲食店などで利用できる「里山チケット(3ポイント1000円相当)」を配布して、参加者に対して能登の恵みを体験・味わっていただける仕組みを付与し、持続した能登の里山里海保全活動にも繋げていきたいと考えております。「世界農業遺産」の認定地、能登の里山里海を幅広くPRする為、地域住民とツアー参加者との交流促進をプログラム(メニュー)化し、里山里海の保全や後継者育成など持続的可能な地域づくりに繋げ、生業を創出させ自然と調和した農林水産業と、人の営みを育む事を目的としたプレミアデスティネーションとなる能登ブランド/GIAHS ツーリズム※としての確立を目指していきたいと考えております。※GIAHS = Globally Important Agricultural Heritage Systems(世界重要農業資産システム)

⑥石川県羽咋市(及び宝達志水町) ⑦2泊3日 ⑧4月~10月 ⑨募集定員20人・最少催行人数10人 ⑩36,600~48,600円(子ども設定無)

⑪★主たる体験内容

【体験①】農業による街おこしなどの取り組み説明(住民との意見交換)、及び現地見学【体験②】農作業体験(自然栽培米、自然栽培野菜体験)【体験③】農家経営レストラン、又はまちおこしに取り組んでいる飲食店・カフェでの昼食【体験④】農家経営直売店、カフェなど見学【体験⑤】里海体験・自転車走行体験(日本唯一の砂浜道路・千里浜なぎさド

ライブウェイ)【体験⑥】里海体験・里海保全活動(")

★旅行行程(==貸切バス)

【1日目】JR金沢駅==千里浜IC==街おこし取組み説明、及び現場見学①==宿泊施設

 $13:00 \quad 13:30 \quad 14:00 \sim 17:00 \quad 18:00 \sim$

【2日目】宿泊施設==農作業体験②= =昼食③== 農作業体験②= =農家経営直売店等見学

8:00 $8:30\sim11:30$ $12:00\sim13:00$ $13:30\sim16:00$ $16:30\sim17:30$

④==宿泊施設18:00~

【3日目】宿泊施設==自転車走行体験⑤、里海保全活動⑥==千里浜IC==JR金沢駅

9:00 9:30~11:30 12:00 12:30

⑫〒926-0802 石川県七尾市三島町70-1 七尾産業福祉センター1階

能登半島広域観光協会 会長 不嶋 豊和 事務局次長 福田 忍

電話番号0767-53-7767 FAX 0767-53-7868E-mailfukuda@notohantou.com

20 ①石川県加賀市 ②NPO 法人竹の浦夢創塾 石川県グリーン・ツーリズム研究会 ④秋の自然を楽しむ

- ⑤橋立・加佐岬周辺のウォーキングと新鮮な魚のBBQ 体験
- ⑥加賀市 ⑦日帰り ⑧通年可 ⑨募集定員25人・最少催行人数20人 ⑩4,000円(子ども3,000円)
- ⑪★主たる体験内容

加賀市豊町 北村農園を中心に行う。

【体験①】 ノルディックウオーキング【体験②】 橋立ての新鮮な魚と地元の野菜BBQ【体験③】 ぶどう狩り【体験④】 デザートつくり9:00 北村農園集合・オリエンテーリング ===9:20 マイクロバスにて移動 橋立・加賀岬周辺 ===9:40 ノルディックウオーキング ===10:40 マイクロバスにて移動 北村農園 ===11:00 海洋BBQと飯盒 炊飯の準備 ===12:00 食事 ===13:00 後片付け、デザート作り ===13:30 りんごの皮むき大会 ===14:30 ぶどう狩り ===15:00 記念撮影・解散

②NPO 法人竹の浦夢創塾 理事長 松中 滋

電話番号0761-73-8812 FAX0761-73-8813

21 ①福井県鯖江市 ②うるしの里食文化戦略協議会 ③株式会社ティー・ゲート ④うるしの里を満喫する、食と匠の旅



⑤地元の女性クループがつくる、伝統漆器に盛りつけられた郷土料理。 (平成24食アメニティコンテスト農林水産大臣賞受賞)・1,500年の伝統を今に伝える越前漆器の見学や体験・漆器の産地ならではの、生活の端々に反映される文化。

⑥福井県鯖江河和田地区 ⑦日帰り ⑧通年可 ⑨募集定員30人・最 少催行人数25人 ⑩10000円(子ども9000円)

⑪★主たる体験内容

【体験①】昼食:伝統的な御膳料理【体験②】うるしの里食会館、職人

工房の見学【体験③】漆器体験【体験④】河和田地区内の散策

9:00 関西出発 11:00うるしの里会館到着。会館見学、職人工房見学 12:00昼食:伝統的な御膳料理 13:30越前漆器 蒔絵・沈金体験 15:00河和田地区内の散策 17:00温泉入浴 18:00バス出発 20:00バス到着 ②〒916-1222 福井県鯖江市河和田町15-4 株式会社応用芸術研究所 うるしの里食文化戦略協議会 西馬晋 也 電話番号/FAX 050-1276-1376

22 ①福井県鯖江市 ②福井県鯖江市役所 産業環境部 ③株式会社ティー・ゲート ④さばえのけもの旅行社 / プチジビエ体験ツアー



⑤【ユニークな体験・新鮮な食材】鯖江市では有害捕獲された鳥獣肉を加工施設を通して、『ジビエ料理』として活用してみませんかと活動中その1. そのケモノが捕獲された場所を見学ウォーキング、その2そのケモノを誘引している季節の食材を利用(タケノコ・ジャガイモ・サツマイモ・カキ・クリ)、その3料理人や地元の料理名人をワンデーシェフとして呼び、参加ファミリーと『ジビエ料理』をつくり美味しく頂く、その4次の日はファミリーでプチ農業や伝承料理を体験し、お土産をゲット!漆器作り体験もオプションで可!

⑥福井県鯖江市 ⑦1泊2日 ⑧9月下旬~11月中旬 ⑨募集定員10人・最少催行人数4人 ⑩20,000円(子ども16,000円)

⑪★主たる体験内容

【体験①】プチ猟師体験、鳥獣害対策地をウォーキング【体験②】誘引物の収穫体験:サツマイモ・カキ・クリなど【体験 ③】ジビエグルメ料理講習会(プロ料理人か地元の料理名人)【体験④】プチ農家体験:手刈り・稲架掛けと郷土料理の 昼食 *うるしの里でお買物

★ 旅行行程

【1日目】 車移動

徒歩

==JR鯖江駅======体験①プチ猟師体験:===体験②誘引物の収穫==

13:10 発(13:00 集合)

 $13:30\sim14:30$

15:00~16:30

* 昼食は各自

車移動

車移動

==体験③ジビエグルメ講習会 =====宿泊(農家民泊か公営施設)

17:30~20:00

【2月目】

車移動

=体験④手刈り・稲架がけと郷土料理の昼食==解散====散策・お買い物===帰路 10:00~14:00 15:00

迎〒916-8666 福井県鯖江市西山町13-1

福井県鯖江市役所 産業環境部 産業環境部特産づくり応援室 主事 竹内 陽一電話番号 0778-53-2232 FAX 0778-51-8153 E-mail SC-Tokusan@city.sabae.lg.jp.

23 ①長野県小谷村 ②一般社団法人 小谷村観光連盟(旅行業登録) ③小谷村 ④日帰りコース 「爪カンジキづくりの旅」1泊2日コース「雪の祭典大網火祭りと爪カン ジキづくり、里山かんじきハイク」



⑤カンジキには雪を踏みつけ道などを作るものと雪の中で作業や歩くための「爪カンジキ」があります。 爪カンジキは、作業や歩行のための、深い雪でも歩行できる木製の用具で裏に爪がついていて、スパイクと同じ滑り止め防止の役目を果たしています。当地域の雪質、地形に合った雪国独特の歩行具で、かつて林業が主幹産業だった昭和40年代まで、雪が固く締まる春先に木材搬出作業に使われました。 丸く曲げられたカンジキに、ひもで縛って爪を取り付ける作業工程を体験します。地元名人からカンジキの役割や当時の生活文化を聞き、自然素材だけで自分の足にあっ

た生活用具を作る昔の知恵を勉強します。

⑥長野県小谷村 ⑦日帰りと1泊2日 ⑧ $2/9\sim2/10$ ・2/16・ 3/9・ 3/16 ⑨募集定員特に設けてありません。・最少催行人数10人 ⑩日帰りコース 5,000円、1泊2日コース15,000 円(爪カンジキ持ち帰り) 日帰りコース 講師代、材料代、保険料 1泊2日コース 宿泊代、講師代、材料代、ガイド代、昼食代、保険料、

⑪★主たる体験内容

・1泊2日コース

日帰りコース

【体験①】 爪カンジキづくり

【体験①】 爪カンジキづくり

【体験②】 里山爪カンジキハイク

★旅行行程

● 1泊2日コース 2/9(土)~2/10(日) 2/9 姫川温泉集合13:00 爪カンジキづくり体験13:00~15:00 大網の雪祭り参加18:00~20:00 姫川温泉泊

2/10 里山爪カンジキハイク10:00~12:00 昼食(笹すし等地元料理)12:00~13:00 姫川温泉解散13:00

- ●日帰りコース 2/16・3/9・3/16(各土曜日) 日帰りコース 小谷村役場集合10:00 爪カンジキづくり体験10:00 ~12:00 小谷村役場解散12:00
- ⑫〒399-9494 長野県北安曇郡小谷村大字中小谷丙 131
 - 一般社団法人 小谷村観光連盟 主任 栗田 寧

電話番号0261-82-2233 FAX0261-82-2242 E-mail kyokai@vill.otari.nagano.jp

24 ①長野県小谷村 ②一般社団法人 小谷村観光連盟(旅行業登録) ③小谷村 ④「土木アート 砂防ダムめぐりツアー」



⑤造形が美しく力強さを感じる砂防ダム、円柱型やジャングルジムのようなものなど、地元の案内で色々な形の砂防ダムを巡ります。砂防堰堤の場所などの情報は収集するのが難しく、また、山中にあるため、そこまで行くことも困難です。一日でこれだけの種類の堰堤を気軽に見られるのは小谷のツアーだけではないでしょうか。

⑥長野県小谷村 ⑦日帰り ⑧ (7/20 ・ 7/21・7/27・7/28・8/3 ・8/4・8/10~ 8/18)15日間 ⑨募 集定員特に設けてありません。人・最少催行人数6人 ⑩4,900円

⑪★主たる体験内容

【体験①】 ブロック・鋼製格子枠・セル・リングネット・スーパー堰堤他

★旅行行程

小谷村役場集合8:30(貸切バスにて移動)ブロック堰堤→スリット堰堤→鋼製格子枠堰堤他 昼食 土木遺産 ローゼ 橋→ 鋼板セル堰堤→リングネット堰堤→スーパー暗渠堰堤他→日本三大崩壊地 稗田山 小谷村役場解散15:00 ②〒399-9494 長野県北安曇郡小谷村大字中小谷丙 131

一般社団法人 小谷村観光連盟 主任 栗田 寧

電話番号0261-82-2233 FAX0261-82-2242 E-mail kyokai@vill.otari.nagano.jp

25 ①長野県小谷村 ②一般社団法人 小谷村観光連盟 ③小谷村

④「蜜ろうクリーム作りワークショップ」 奉納温泉が持つ強み「1.蜂の恵、2.温泉、3.環境」 を最大限に活かした内容です。



1. 蜂の恵を使った蜜ろうクリーム作り:奉納(ぶのう)温泉では養蜂も営んでいるため、自家製のハチミツを提供できるだけでなく、ハチミツの残った部分「蜜ろう」をクリーム作りに使用します。生産者が目の前、まさに安心安全です。(「蜜ろう」・・・ミツバチが作る巣から採取するのが「蜜ろう」。ロウソク作りによく使われます。欧米では巣ごと(蜜ろう入り)ハチミツを食べる習慣があるほど、蜜ろうは口に入れても安全なもの。)蜜ろうクリームには長野県で採れたハーブ(ローズマリー、カモミール、ラベンダー、

ョモギなど)と、近隣の村で採れたなたね油を混ぜて作ります。すべて無添加・無着色ですので、子供さんにも安心して使って頂ける天然クリームです。また、なたね油に加えて、猟師が獲った「熊の油」を使えることも奉納温泉ならではのウリです。「熊の油」は昔から「あかぎれに良い」と信じられ、小谷村の家庭には常備されている習慣があります。ワークショップで作った蜜ろうクリーム(1瓶40グラム)はお持ち帰り頂きます。

- 2. 温泉の恵み:ワークショップ後は、奉納温泉の源泉で炊いたとろとろの「源泉がゆ」と季節のものを召し上がって頂きます。「源泉がゆ」は源泉だけを使っているのに、塩味でとろとろしており、源泉の泉質の良さを感じて頂ける一品です。奉納温泉の主人は、東京で日本料理の修行をした料理人でありますが、現在は奉納温泉の周辺で採れるものをふんだんに使うことにこだわりを持っており、ここでしか食べられないものを提供します。また、温泉は「子宝に恵まれる、万病に効く」と効能が広く信じられており、さらに美肌効果があると女性に評判です。毎日温泉に入っている奉納温泉の女将(孫もおられる年齢)の肌を見て頂くと、温泉の効能を分かって頂き、毎日温泉に入りたいと羨ましい気持ちになることでしょう。
- 3. 環境:奉納温泉は小谷村で唯一、白馬連邦が一望できる標高700mの温泉宿です。土谷地区の一番上に位置しているため、温泉までの道のりは長く感じる人もいます。しかし、春から夏には道沿いに数多くの花(水仙街道とも呼ばれています)と高山植物、秋には素晴らしい紅葉を見ることができ、温泉に辿り着くまでにもお楽しみ頂けます。奉納温泉の周辺には、民家がなく一軒だけ独立しているためにとても静か、季節によっては山菜やきのこ、

珍しい高山植物や花を見ることもできます。また、奉納温泉の主人が木こりと猟師であるため、猟の話や、山での暮らしについて貴重な話を聞けることもお客様の楽しみになっています。

⑥長野県小谷村 ⑦日帰り ⑧5月~11月 ⑨募集定員10人・最少催行人数4人 ⑩3,500円 蜜ろうクリーム材料費・昼食代・奉納温泉入浴料

⑪★主たる体験内容

【体験①】蜜蝋クリーム作りワークショップ 【体験②】「源泉がゆと季節のもの」ランチ

【体験③】奉納温泉入浴

★旅行行程

奉納温泉集合(10:00まで)⇒蜜ろうクリーム作りワークショップ(10:00~11:30)

ランチ(11:30~12:30)⇒各自自由に温泉入浴や散歩⇒13:00過ぎ自由解散

希望の方は宿泊も可能ですので、お問い合わせ・ご予約の際にご相談可能です。ワークショップ参加者は宿 泊割引があります。

- 迎〒399-9494 長野県北安曇郡小谷村大字中小谷丙 131
 - 一般社団法人 小谷村観光連盟 主任 栗田 寧

電話番号0261-82-2233 FAX0261-82-2242 E-mail kyokai@vill.otari.nagano.jp

26 ①長野県上田市 ②信州せいしゅん村 ③株式会社JTBコーポレートセール ④各家庭に入って、昔ながらの火を焚いて「お餅搗き」!

- ●各家庭でかまどで火を焚いて蒸籠でもち米を蒸かし、杵で捏ねて搗いて。昔ながらの「臼での餅つき体験」。
- ●火を付けて、焚いて、食べ物を作り、生きる絆を実感!



⑤農村の一般家庭の体験受け入れ家庭でも、今はやらなくなってしまった火を起こし、火を焚いて、煮炊きすることや、自分で食を作ることを行わなくなった現代人(都市部も農村部も)に、その大切さを実感してもらうことです。自分で保存食の『お餅』を作る喜びや食べる喜びを、各受入家庭に教えてもらいながら一緒なって取り組む。また同時に体験する人達と交流しながら協力し合ってやらないと出来上がらない餅搗き作業ですので、お餅搗き作業を通して学ぶことだらけで、学び知る喜びも倍加するでしょう。当然お昼は一緒に作ったお

餅三昧と田舎料理。 お土産は自分で搗いた「お餅2種類」の棹餅です。

⑥長野県上田市下武石 ⑦1泊2日 ⑧通年可 ⑨募集定員150人・最少催行人数4人 ⑩(現地までの交通費は別途) 2臼で12,000円。【6人参加だと一人2,000円(中学生以下無料)。 4人グループだと1人3,000円】 現地料金だけ。半殺しで食べるお餅とお餅の昼食。お土産の白餅と豆餅の2種類の竿餅

⑪★主たる体験内容

【体験①】 火を焚いて、糯米を蒸かして、臼に入れ、杵で捏ねて搗いて、の餅つき体験【体験②】昼食:自分で搗いたお餅の「小豆餅」と「黄粉餅」・等。【体験③】餅つき準備と片付けも体験(マキ運び、釜用意、臼運びと後片付け等) 【体験④】火起こし体験と火焚き体験(家庭によっては薪割も有るかな?)【体験⑤】農村生活体験(農作業体験・暮らし体験・周辺散策体験)

★旅行行程

初日:貸切バス 新宿駅前7:30発(7:15集合) =高速道路長野道・佐久 IC11:00=上田市武石着12:00昼食。 13:30~村を歩いて「生きる力」の設問に答える『武石観郷ウォーク・コンペ』16:00終了。=16:30鹿教湯温泉(泊)。 地元ご婦人達の郷土料理で表彰式と懇親会

二日目: 鹿教湯温泉・健康体操後9:00発=武石9:30家庭に入ってお茶飲み顔合わせ。10:00お餅つき体験開始。 餅搗き体験所要時間2時間。終了後お昼。午後は後片付けと農村生活体験。上田市武石発15:30=佐久IG16:10= 高速道路長野道=新宿19:30着(予定)解散

⑫〒386-0503 長野県上田市下武石1026-2 信州せいしゅん村 代表取締役 小林一郎 電話番号0268-85-3939 FAX0268-41-4078 E-mail mail@murada.com

27 ①岐阜県下呂市 ②馬瀬地方自然公園づくり委員会 ③株式会社ティー・ゲート ④馬瀬川があればうまくいく…日本で最も美しい村で、日本一の鮎と生きる人々に「幸せな 笑顔」をもらいに行こう -この村には、子どもが川を通して素敵な大人に育っていくポジティブなエネル ギーがあります-



⑤「日本で最も美しい村」のひとつ、岐阜県下呂市馬瀬地域の笑顔の秘密を「日本一の鮎」をキーワードに、伝統漁法「清流馬瀬川火ぶり漁」を通して探る1泊2日の体験ツアーです。<森が魚を育てる>森林面積の26%を占める渓流魚付き保全林、丹精込めた山間の棚田、美しい馬瀬川が調和した、農村風景を巡るフットパス(遊歩道)を歩きながら、農村生態系について学びます。<川に生きる人々>伝統的な火ぶり漁の準備を通して、地元の皆さんと交流します。川漁師は漁の手ほどきをしながら、日本一の鮎の秘密を語ります。参加者が協力して薪作りを行い、火ぶり漁に使うかがり火を作りま

す。この作業は間伐材を利用するので、水源の森林整備のお手伝いになります。<清流馬瀬川火ぶり漁>メインイベントが夜に行われる火ぶり漁です。山峡に幻想的なかがり火が揺れ、仕掛け網に鮎がおどる初秋の馬瀬川の風物詩を、臨場感たっぷりのバックヤードで観覧します。<鮎と郷土料理>昼食は清流のほとりで五平餅とB級グルメ・ケイちゃんバーベキュー。夕食は日本一の天然鮎を使った鮎料理で、豪快な鮎の塩焼きが1本付きます。宿泊は、つるつる美肌の温泉を、15種類のお風呂で楽しめる南飛騨馬瀬川温泉・ホテル美輝でお寛ぎください。<観光ヤナで鮎甘露煮教室>馬瀬川観光ヤナで捕れた鮎を使って甘露煮を作ります。指導するのは、女性だけで運営する日本一小さな道の駅「さんまぜ工房」の皆さんです。甘露煮はお土産にどうぞ。「日本で最も美しい村」の秘密が、森・農地・川の調和や、そこに生きる人々の営みにあることが、地元の皆さんとの交流や協働を通じて体感できるツアーになっています。

⑥岐阜県下呂市馬瀬 ⑦1泊2日 ⑧8月下旬~9月下旬の土曜日 ⑨募集定員20人・最少催行人数2人×5回開催 (合計100人募集) ⑩18,000円(子ども13,000円)

⑪★主たる体験内容

【体験①】日本で最も美しい村のフットパスウォーキング・魚付保全林と農地と川が調和した、日本で最も美しい村を体感します。・地元の方がガイドになり、農村生態系「馬瀬川エコリバーシステム」を歩いて学びます。

【体験②】昼食:郷土料理、飛騨五平餅とケイちゃん・朴葉に載せた飛騨五平餅とB級グルメ・ケイちゃんのバーベキュー。・食事場所は、馬瀬川のほとり、地元の人もあまり知らない、とっておきの場所です。

【体験③】川漁師と交流しながら、清流馬瀬川火ぶり漁の準備・間伐材で薪づくりを行い、火ぶり漁のかがり火を作ることで、森林整備をお助けします。・火ぶり漁の準備を見学しながら、川漁師から日本一の鮎の秘密を聞きます。

・松明を振る動作や、網の引き上げを模擬体験して、夜の火ぶり漁のイメージをつかみます。

【体験④】清流馬瀬川火ぶり漁のバックヤード観覧・山峡にかがり火が揺れる幻想的な火ぶり漁を観覧・天然鮎料理を味わいながら暗くなるのを待ち、臨場感たっぷりのバックヤードで観覧します。【体験⑤】お土産:鮎の甘露煮づくり・馬瀬川観光ヤナで捕れた鮎で、甘露煮を手作りして、お土産にします。・日本一小さな道の駅を運営する女性グループ「さんまぜ工房」が先生になります。

★旅行行程

1日目 下呂駅(10:14)-馬瀬水辺の館(10:45)…フットパスウォーキング…昼食(五平餅・ケイちゃん)

…馬瀬水辺の館(間伐材で薪づくり・火ぶり漁の川漁師と交流)…ホテル美輝チェックイン…

夕食(天然鮎料理)…火ぶり漁観覧(川漁師が待機するバックヤードで見学できます)…

南飛騨馬瀬川温泉・ホテル美輝(つるつる美肌の温泉、15種類のお風呂)にて宿泊

2日目 ホテル美輝…鮎の甘露煮づくり体験(道の駅を運営する地元女性グループと交流)…

道の駅馬瀬美輝の里(買い物と足湯)出発(11:30)-下呂駅(12:00)

※マイカー利用の場合は、馬瀬水辺の館10:30集合、翌日12:00解散です。

※雨天・河川増水により火ぶり漁が中止になる場合は、雨天時プログラムになります。

⑫〒509-2612 岐阜県下呂市馬瀬名丸406番地

馬瀬地方自然公園づくり委員会(下呂市観光商工部観光課 主任主査)青木一英 電話番号(0576)24-2222(代) FAX(0576)25-3252 E-mail kankou@city.gero.lg.jp 連絡先住所 〒509-2202 岐阜県下呂市森960番地

28 ①京都府京都市 ②雲ケ畑地域グリーン・ツーリズム推進協議会 ③近畿日本ツーリスト ④ディスカバー雲ケ畑 ~ こんな素敵な場所が京都にありました。 ~



⑤雲ヶ畑ならではを楽しんでいただくことに重きを置いてツアー内容を考えています。雲ヶ畑は林業が盛んであるため、杉の葉を使った草木染め体験、地元でとれた無農薬ゆずを使ったジャムと漬物づくり、西日本には、淡路島と雲ヶ畑にしかないフィールドアーチェリー体験等を実施しています。また、雲ヶ畑は鴨川の源流としても知られているので、川遊びや鮎のつかみどり体験、歌舞伎十八番「鳴神」で有名な志明院で、より深く歴史を知っていただくため、住職による解説と散策を実施します。食事は、地元の山菜や特産品である鹿肉を使った料理を堪能していただきます。特にむかごや鹿肉は初めて食べられる方もおられ、地元食材を活かした食

事が好評です。箸置き鮎を刺す串、ケーキを食べるフォークも地元の木材で手作りしたものを、見た目に彩りを添える葉や小花も地元でとれたものを使い、口と目の両方で雲ヶ畑を味わっていただきます。

⑥京都市北区雲ヶ畑 ⑦日帰り ⑧春~秋の1~2ヶ月に1回を実施予定 ⑨募集定員15人・最少催行人数2人 ⑩20 00円(子ども料金設定なし)

⑪★主たる体験内容

【体験①】地元の杉を使った、箱メガネ製作体験【体験②】鴨川の源流で川遊び【体験③】箱メガネを使った、川の生物観察【体験④】鮎のつかみどり体験【体験⑤】昼食:地元の食材を使った地元料理店、季節料理「畑嘉」のお弁当と、自分で捕まえた鮎を地元の杉で作った串に指して塩焼きに。【体験⑥】特産品販売【体験⑦】雲ヶ畑のお話(歴史、文化、

もくもく号の紹介等)【体験®】周辺を自由散策

★旅行行程

貸切の雲ヶ畑バスもくもく号臨時便 北大路駅前バス停留所7:40出発(9:30集合)===定時運行時ルート==雲ヶ畑(雲ヶ畑小学校)到着10:10==体験①箱メガネ製作(10:20~11:00====体験②川遊び体験(11:10~)====体験③生物観察===体験④鮎つかみどり(~12:30)=====体験⑤昼食(12:40~)===体験⑥特産品販売===体験⑦雲ヶ畑のお話(~13:30)===体験⑧周辺を自由散策(13:30~13:55)=====14:00出発===北大路駅前バス停留所14:30到着

②〒603-8862 京都市帰宅雲ケ畑中津川町190番地 雲ケ畑地域グリーンツーリズム推進協議会 会長 安井昭夫 石井 浩一郎 電話番号090-7116-4578 FAX075-861-6718

29 ①大阪市淀川区 ② (株) 農協観光西日本グリーンツーリズム支店 ③NPO法人里山ねっとあやべ ④旬のたけのこを使った料理や竹の器づくりなど竹の美味しいものづくし

⑤竹の器づくりから旬の食材、たけのこを使った地元の方による料理教室、たけのこほりと、その場でたけのこを焼いて食べる等竹の良いものを全て味わうツアーになっています。

⑥京都府綾部市 ⑦日帰り ⑧4月27日(土) ⑨募集定員40人・最少催行人数35人 ⑩8,800円(子ども8,300円) ⑪★主たる体験内容

【体験①】竹の器づくり【体験②】旬の食材たけのこを使った料理教室【体験③】たけのこほり、たけのこ焼きを食べよう、 地域の森林ボランティアの方に教わり、豪快な男のたけのこ焼きをいただきます。

★旅行行程

新大阪===綾部===たけのこ器づくり==たけのこ料理教室===たけのこほり&たけのこ焼き=新大阪 ②〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-3-39 大広新大阪ビル3F

株式会社 農協観光 西日本グリーンツーリズム支店 戸村優香 電話番号06-6391-2760 FAX06-6391-2817

30 ①大阪府寝屋川市 ②NPO 法人 のあっく自然学校 ③株式会社 農協観光 西日本グリーンツーリズム支店 ④GW 親子で田舎暮らし 古民家での茅の葺き替え見学ツアー 自然体験・ピザ窯でのピザ焼き体験他



⑤阿波村では、年間平均気温が11.7℃で、昼夜の温度差が大きい地域となっており、おコメ作りの場環境としては最適の場所となっています。そんな環境で収穫されたお米を氷温熟成という技術を使用し、さらにうま味の増したおいしいお米を作っています。他にも、村内で地豆腐や地味噌など昔ながらの製法で作られているものも堪能することができます。また、20~30年に1度行われる茅の葺き替え作業をや、築130年にもなる古民家の内装や作りを見学し、自然の中でのピザ作り体験を通し、田舎だからこそ味わえるスローライフを堪能してもらいたいと考えています。

⑥岡山県津山市阿波 ⑦1泊2日 ⑧4~5月上旬 ⑨募集定員各日程4家族・最少催行人数1家族 ⑩10,000円(子ども8,000円)

⑪★主たる体験内容

【体験①】茅葺古民家 茅の葺き替え見学【体験②】夕食:ピザ窯で焼くピザ作り体験【体験③】ロープ1本で木登り!ロープクライミング体験

★旅行行程 自家用車

現地集合:のあっく自然学校岡山校おおすぎ == 茅の葺き替え見学体験①

14:00集合 14:30

== ピザ窯で焼くピザ作り体験② == 夕食 == 温泉にて入浴

16:00 18:00 20:00

== 起床 == 朝食 == ロープクライミング体験③

7:00 7:30 9:00

== ツアー終了 11:00

⑫〒572-0085大阪府寝屋川市香里新町21-11 NPO 法人 のあっく自然学校 プログラムディレクター梶山耕祐 電話番号072-833-0609 FAX072-833-0669 E-mail info@noac.jp

31 ①大阪府大阪市 ②学校法人 ホスピタリティツーリズム専門学校 ③株式会社 農協観光 西日本グリーンツーリズム支店 ④「夏休み☆ドキドキ体験物語」



⑤事前に学生が現地視察で体験し、感動したプログラムを参加者(小学生)目線で組み合わせ都会では体験するこの出来ない体験(民泊・山での体験・海での体験・神楽鑑賞)を通じ、子供達に「新たな発見(学習)」と「人との繋がり」を体感してもらえるツアーです。特に「民泊」を体験してもらい、人と人との繋がりや人の温かみを感じてもらえた企画だと思います。 ⑥島根県浜田市 ⑦2泊3日 ⑧平成24年8月1日(水)~8月4日(土)実施実績 ⑨募集定員40人・最少催行人数30人 ⑩子ども29,800円 ⑪★主たる体験内容

【体験①】出雲大社見学と昼食 【体験②】神話博しまね見学 【体験③】民泊宿泊 【体験④】間伐体験(お話とプレートつくり)【体験⑤】昼食とカブトムシ標本づくり又は草木染 【体験⑥】神話のお話と鑑賞 【体験⑦】しまね海洋館アスク見学 【体験⑧】神話サンドフェスタ(見学・体験) 【体験⑨】畳ガ浦民宿にてイカメシの昼食 【体験⑩】ライフセービング体験 【体験⑪】さよなら会

★旅行行程

1日目: JR新大阪駅(バス)中国自動車道==〈出雲大社〉見学・食事==神話博しまね==

8:00発 12:30~13:30

ほたる湯館(入浴・民泊の方との対面)===各民泊先へ(夕食)浜田市金城 緑の里[泊]

16:00 18:00

2日目:各民泊先 ===ほたる湯館==たばせ屋にて間伐体験=ふるさと体験村にて昼食と体験=

8:00発 8:45~12:30

ほたる湯館(入浴)===各民泊にて夕食)==神楽の話と鑑賞==各民泊先へ[泊]

16:00 17:15 19:00 21:00

3日目:各民泊先 ===しまね海洋館アスク(見学)==神話サンドフェスタ(見学・体験)===

9:30~10:30

10:35~11:20

畳ヶ浦・民宿にてイカメシの昼食==ライフセービング体験==ゆうひパーク浜田(お土産のお買

 $11:35\sim12:40$

 $12:50\sim15:50$

いもの)==ときわ会館にてさよなら会(食事は各民泊さんの持ち寄りで)==ほたる湯館(入浴)

17:30 19:30

==各民泊へ「泊]20:30

4日目:各民泊先にてお世話になった恩返し ===ほたる湯館===帰路==中国自動車道== 13:00

- ==JR新大阪駅へ(到着・解散)18:00
- ⑫〒550-0002大阪府大阪市西区江戸堀2丁目1-25

学校法人ホスピタリティ ツーリズム専門学校大阪 教務部 教務課 日上 恵司 電話番号06-6447-0313 FAX06-6444-6511 E-mail k_higami@osaka.trajal.ac.jp

32 ①兵庫県神戸市 ②株式会社 御所坊 ③有馬もうひと旅社 ④ミシュラン5星ホテルのシェフ達と訪ねる「おじろ四季四趣の体験型グルメ旅」



その1. ツアーの背景 有馬温泉御所坊の関連宿泊施設オーベルジュ花郷 里が兵庫県香美町小代にあります。小代は神戸ビーフや本松阪牛の子牛 の生産地。日本のワサビ栽培の発祥地。中国山脈で唯一つがいのイヌワシ が生息している自然豊かな町。また酒造りで有名な但馬杜氏の里でもありま す。浜坂や香住の海の幸と山菜やキノコなどの山の幸。そして野の幸に恵 まれています。オーベルジュ花郷里を基点として活動している農業法人グリ ーンパパはドブロク特区を取得して、杜氏さんが米を栽培するところから活 動を行っています。郷土料理の良さや合理性を通じて日本人が育んできた 食の知恵を学ぶとともに、これを味わい、楽しみながら家庭でも実戦できる 学びの場を作りました。その2. ツアーのねらい おじろの四季に応じて4つ

のプランを作成し、ある季節のツアーに参加すれば、次の季節にも参加したいと思う内容にしてツアーの参加者を増やし、もうひとつの仕掛けとともに、おじろのファンや関心を持つ人を増やす。そして、交流人口を増加させる目的を持っています。郷土と都心のそれぞれの「プロ」が伝える簡単朝食とひと手間かけた夕食で美味しい食卓を提案します。自生している薬草やハーブを使ったホームパーティにも使える簡単料理レシピも。食にこだわる方に味わってもらいたい一級の食材と郷土と都心の料理法の比較学習は、このプランの大きな特色です。その3. ツアーの特徴 田舎暮らしのひとつ味噌作りをテーマに四季それぞれの暮らしの風景を楽しんで頂きます。発酵食品の「味噌」は80%を超える人々が使用する麹と塩と豆でつくられた大変ポピュラーな調味料です。そこで、手前味噌という言葉があるように、それぞれのこだわりの大豆や塩を使って、オリジナルの味噌をつくる『手前味噌倶楽部』を都心部で立ち上げます。この事によりスローフーズ等に関心のある人々のネットワークを構築します。味噌作りは必ずしも農村の素材だけで作るとは限りません。例えば海外旅行先で購入した珍しい豆や塩を使って味噌をつくり、結婚式などの記念日のちょっとしたプレゼントにつかう・・・ということも考えられます。このようにして味噌作りを通じて四季の田舎暮らしを楽しんで頂く、今までには無かったお洒落で、センスのあるツアーを開催します。その4. 達人の登場 美術館等で学芸員の説明を聞くと、表面だけでなく作品の背景も知ることが出来、より作品を楽しめます。同様に地場の素材を現地の人が料理するものと

技術を持つシェフの手を入れたものとがコラボすることで新しいモノが生まれます。同様に現地の人に素材作りを聞くことでシェフも新たな知識を得て、それがシェフ仲間にも伝わると地場の食材を都心のレストランで使用するという「地産都消」の好循環も生まれます。新鮮でおいしい地元食材を使った郷土料理を楽しみながら、一方で、都会のシェフが提案する「自然のおいしさを求めた料理教室」も開催する意図はここにあります。すると一般の人にさらに田舎への関心が高まり、ツアー参加者の増加、ひいては交流人口の増加に結びつきます。

- ⑥兵庫県美方郡香美町小代区 ⑦1日2泊 ⑧通年可 ⑨募集定員20人・最少催行人数12人
- ⑩23.000円(子ども11.500円)
- ①集合場所:兵庫県美方郡香美町大谷300 オーベルジュ花郷里 0796-97-6009 集合時間:13:00 季節のプログラムにより変更あり 解散時間:13:00

★主たる体験内容

【体験①】手前味噌作り体験・春季(3月下旬~6月下旬)米麹を作る米の田植え及び手入れ、大豆の種まき及び 手入れ・夏季(6月下旬~9月下旬)麹作り体験、稲刈り、パッケージデザイン講座・秋季(9月下旬~12月下旬)麹作り 体験、大豆の収穫、味噌の充填作業、・冬季(12月下旬~3月下旬)味噌作り体験

【体験②】おじろの達人講座・春季(3月下旬~6月下旬)おじろ案内人 宮脇寿一『おじろ地域の魅力について』・夏季(6月下旬~9月下旬)名牛飼育の達人 上田伸也『神戸ビーフを越える牛肉について』・秋季(9月下旬~12月下旬)前町長 井口利美『おじろの山野草』・冬季(12月下旬~3月下旬)小代の猟師 井口和義『山の動物の習性について』

【体験③】おじろの食の体験(メイン料理)・春季(3月下旬~6月下旬)春来菜(特産野菜)、山菜、春野菜の鍋料理・夏季(6月下旬~9月下旬)名牛飼育の達人 上田伸也 の作った牛肉を味わう・秋季(9月下旬~12月下旬)杜氏田淵覚男の作った麹を使った料理・冬季(12月下旬~3月下旬)小代の猟師 井口和義 獲ったイノシシを使用したボタン鍋 ※上記の料理に有名調理人が田舎の素材を使用して料理の脇を固めます。こうして、思わず家族がよろこぶ自然の恵みを郷土料理から学びます。

【体験④】おじろのまち体験・春季(3月下旬~6月下旬)『山の宝探し』砂金探し、春来菜つみ、山菜狩り・夏季(6月下旬~9月下旬)『ホタル鑑賞』源氏ホタル・平家ホタル・姫ホタルの3種のホタルが同時に見えるのは小代だけという。(期間限定)『おじろトレッキング』棚田100選に選ばれた農村風景を眺めるハイキング、運がよければイヌワシがみえるかもしれない『山の宝探し』砂金探し・秋季(9月下旬~12月下旬)『おじろトレッキング』棚田100選に選ばれた農村風景を眺めるハイキング、運がよければイヌワシがみえるかもしれない『山の宝探し』砂金探し・冬季(12月下旬~3月下旬)『おじろ冬の暮らし体験』 どぶろく作り、干し柿作り、かきもちつくり

★旅行行程(基本)

(神戸から)神姫バス三宮バスターミナル 8:30発 ⇒ 峠口 11:14着(大阪から)大阪阪急三番街 8:10発 ⇒ 峠口 11:25着

=== 峠口から宿へ送迎 町内で各自自由に昼食

・・・・【体験④】 おじろのまち体験 ・・・・【体験②】 おじろの達人講座 ・・・・・

13:00~15:00

16:00~17:00

・・・・【体験③】 おじろの食の体験 ・・・・ オーベルジュ花郷里で宿泊

18:30~20:30

・・・・朝食後【体験①】手前味噌作り体験(昼食をはさむ)

9:00~13:30

(神戸へ)峠口 15:03発 ⇒ 神姫バス三宮バスターミナル 17:49着

(大阪へ) 14:08発 ⇒ 大阪阪急三番街 17:21着

⑫〒651-1401 兵庫県県 神戸市 北区 有馬町858 株式会社 御所坊

電話番号078-904-0551 FAX 078-904-3601E-mail shirobe@goshobo.co.jp

33 ①兵庫県香美町 ②小代自然学校受入協議会 ③有馬もうひと旅社 ④名牛と薬草の旅 第48代『日本で最も美しい村・小代』紀行



⑤小代の観光スポットを交えながら但馬牛の歴史をお伝えし、放牧場を中心にマイクロバスで巡ります。ここでは地元の観光ガイドが方言いっぱいで楽しいガイドを勤めます。牧場散策には地元山菜ガイドも同行して一緒に薬草(山菜)を摘み、厨房にて地元特有の調理法と美味しい食べ方の数々をお楽しみいただきます。そして夕食には、炭火で焼く但馬牛肉と地元野菜を堪能いただき、但馬牛と同じ風土で育った椛(鹿)や牡丹(猪)も薬草とのコラボで一級の味となるサプライズも披露いたします。夕食後には焚き木を囲んで『日本で最も美しい村・小

代』の夕べを開催し、猟師を語り手に招いて日常では想像もできないお話を楽しく聞かせていただきます。2日目は朝食後に別の高原へと案内してお持ち帰り用の薬草摘みをお楽しみいただき、その後には"科学された歩く健康法"といわれるノルディックウォークの地元インストラクターがレクチャーしながらのゆったりウォークをお楽しみいただきます。昼食には、小代の山の幸をふんだんに盛り込んだ山菜会席のフルコースを堪能いただきます。

⑥兵庫県美方郡香美町小代区 ⑦1泊2日 ⑧4月上旬~11月下旬 ⑨募集定員30人·最少催行人数10人 ⑩20,000円

⑪★主たる体験内容

【体験①】但馬牛の歴史探訪および但馬牛放牧場見学 小代区内の観光名勝めぐり 【体験②】山菜ガイドによる薬草 採取と地元調理体験 【体験③】 但馬牛肉と地元食材のバーベキュー 椛・牡丹の薬草コラボの食体験

【体験④】 "科学された歩く健康法"といわれるノルディックウォーク体験 【体験⑤】地元山菜料理の山の幸懐石体験
★ 旅行行程

初日:9:00 大阪駅集合・出発 10:20道の駅にて休憩 10:40出発 12:00道の駅にて休憩・各自昼食 12:50出発 13:30小代物産館 着 但馬牛ミニ博物館見学 14:30美方高原牧場にて薬草採取 15:30薬草調理 体験 17:00オーベルジュ花郷里 チェックイン 18:30山の幸バーベキューで夕食 20:00『日本で最も美しい村・小代』の夕べ

2日目:8:00朝食 9:00オーベルジュ花郷里 チェックアウト 9:30おじろ高原牧場にて薬草採取 10:30ノルディックウォークでゆったりウォークしながらの下山 11:30久須部渓谷『滝見亭』で山菜懐石料理 昼食

13:00出発 17:00大阪駅帰着

迎〒667-1511 兵庫県見方郡香美町小代区神水739-1 小代観光協会内

小代自然学校受入協議会 太田垣 修

電話番号 0796-97-2250FAX 0796-97-2307 E-mail ohtagaki@ojirokanko.com

34 ①広島県神石高原町 ②神石高原町観光協会 ③株式会社中国トラベル ④親子で楽しむ3つの宝(自然・食・紙ヒコーキ)を巡る旅



●帝釈峡をレンタサイクルで散策。この地にしかない天然自然橋である雄大な『雄橋』を見学 ●昼は神石高原産ひろしま牛のバーベキュー、地元食材を堪能。●世界でも珍しい紙ヒコーキを飛ばすためにつくられたタワーで一番飛ぶ紙ヒコーキについて学ぶ。●夜は神石高原ホテルで地元食材をつかったディナーと星空見学会(6・7 月はホタル見学会)●2 日目は、標高 70 0m の高原リゾート・仙養ヶ原にて地元産のこんにゃく芋を使った蒟蒻作り体験。●昼は地元食材をつかったヘルシーなランチ ★神石高原町には、オンリーワンの資源(宝)があります。それを体験してもらいたいです。

⑥広島県神石郡神石高原町 ⑦1泊2日 ⑧4 月~11 月 ⑨募集定員30

人•最少催行人数10人見込 ⑩大人23,000円、子供20,000円

①【体験①】帝釈峡でレンタサイクル・散策をします。帝釈峡の深緑の中を気持ちよく歩くと、壮大な『雄橋』がでてきます。【体験②】昼食:みんなで楽しくバーベキュー。地元産のひろしま牛と新鮮野菜をつかったバーベキュー。

【体験③】紙ヒコーキ・タワーで、一番遠くまで飛ばせる紙ヒコーキをつくろう。指導員が教えます。【体験④】森林に囲まれた非日常の空間、神石高原ホテルで星空見学会。都会では見えない星一杯の夜空を星空アドバイザーが星座などを教えてくれます。6 月・7 月はホタル観賞会も可能。 山奥にしかいない『ヒメボタル』の光に魅了されてください。 【体験⑤】仙養ヶ原で蒟蒻つくりを行います。蒟蒻を芋から作って食べてみよう。

★旅行行程

1 日目:9:00 山陽本線福山駅集合 バスで移動 11:00 帝釈峡(上帝釈) ★散策(レンタサイクル)12:30 昼食(バーベキュー) 14:00 紙ピコーキ・タワー(紙ピコーキ教室・記録会) 17:00 神石高原ホテル~

※夕食、休憩 20:00星空観察・ホタル体験

2 日目:※朝食は 9 時までに 10:00 神石高原ホテル 発 10:30 仙養ヶ原ふれあいの里 蒟蒻体験 12:30 昼食(ヘルシーランチ) 14:00道の駅さんわ182ステーションで買い物 16:00 福山駅 解散

⑫〒720-1522 広島県神石郡神石高原町小畠 2025 神石高原町観光協会

電話番号 0847-85-2201 FAX 0847-85-2201E-mail kankou@jkougen.jp

35 ①山口県周防大島町 ②周防大島町定住促進協議会 島くらす ③サザンセト交通㈱ ④お試し島暮らしツアー起業家編 (島時々半島ツアー)/U | ターンを前提にした起業家育 成ツアー



起業家育成塾・島スクエア

http://www.oshima-k.ac.jp/shima-sq/index.php のコーディネーターや卒業生で実際に起業した先輩に話を聞く事でより具体的にUIターンや起業の可能性を探ります。

⑥山口県大島郡周防大島町 ⑦1泊2日 ⑧1月下旬~2月中旬 通年可⑨募集定員20人・最少催行人数10人 ⑩13,800円(子 ども12,800円)

⑪★主たる体験内容

【体験①】居住エリア・地域散策【体験②】起業家育成塾・島スクエアや先輩UIターン起業家の講座

【体験③】 懇親会:周防大島の新しい郷土料理で「みかん鍋」をつつきながら 先輩UIターン起業家との懇親会 (みかん鍋は解禁期間のみ対応) 【体験④】 宿泊:先輩UIターン起業家のお店げんきや和に宿泊

【体験⑤】簡単な農作業体験【体験⑥】先輩起業家のお店「道の駅」チャレンジショップ等を視察

【体験⑦】 昼食: 春告魚(メバル)のほぐし身と麦味噌を合わせた古くより島に伝わる糂汰味噌(じんだみそ)を使った料理を、町指定有形文化財である服部屋敷でいただきます。 【体験⑧】 瀬戸内ジャムズガーデンの視察

★旅行行程 2日ともバスで移動

1日目:・山陽本線大畠駅(13:00)・簡単なオリエンテーション

貸切バス・居住エリア・地域散策(13:30~16:00)

貸切バス ・ 複合型コミュニティケア施設おげんきハグニティの視察(16:00~16:30)→徒歩

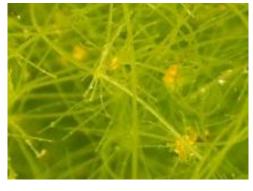
- ・ 起業家育成塾・島スクエアのコーディネーターやUIターン起業家の講演(16:30~18:00) ⇒貸切バス
- お侍茶屋で UI ターン起業家と懇親会(18:40~20:30)⇒貸切バス・げんきや和にて宿泊(21:00)

2日目

- ・朝食(8:30) 貸切バス
- ・農業体験(9:00~11:00) 貸切バス
- ・ サザンセトとうわ道の駅のチャレンジショップ等の起業家お店訪問(11:30)徒歩
- ・ 服部屋敷で糂汰味噌を使用した昼食(12:30) 貸切バス
- 瀬戸内ジャムガーデン工房見学(13:30~14:30)貸切バス
- ・ マイクロバスで大畠駅へ(15:00)
- ⑫〒742-2106 山口県大島郡周防大島町小松126-2

周防大島町定住促進協議会にて移住者向けライフプランニングサービス担当者 泉谷 勝敏 電話番号0820-74-1007

36 ①徳島県三好市 ②四国旅客鉄道株式会社 ワープ徳島支店(池田営業所) ③南阿波よくば り体験推進協議会 ④亜熱帯の小島で生きた化石観察と心太(ところてん)作り体験



⑤太平洋に孤立した小島の出羽島は、天然記念物のシラタマ藻が自生しており、その島独自の生態系を観察し、自動車の走らない自然と共生した島の暮らしを体験。特産である上質なテングサからトコロテン作りを地元の住民とふれあいながら体験。⑥徳島県美波町牟岐出羽島 ⑦日帰り ⑧通年可 ⑨定員10名、最少3名 ⑩3,500円 ⑪主たる体験①トコロテン作り、②南阿波井とトコロテン、③出羽島ウォーク、④生きた化石「シラタマ藻」の観察、⑤店づくりの漁村の町並み散策

行程: 牟岐港(11:00)---連絡船----出羽島港 島内ウォーク---シラタマ藻の海岸---灯台----出羽島港 出羽島港 ---連絡船----牟岐港(16:35)

⑫〒778-0003 徳島県三好<mark>市</mark>阿波池田町サラダ1840 ワープ徳島支店池田営業所 副支店長 出尾 宏二 電話番号0883-72-3547 FAX72-4392 e-mail w-ikeda@jr-shikoku.co.jp

37 ①徳島県三好市 ②四国旅客鉄道株式会社 ワープ徳島支店(池田営業所) ③そらの郷山里 物語協議会 ④秘境の山里の妖怪伝説と「ひらら焼き」体験



⑤秘境と呼ばれる山里の自然と対峙する暮らしの中から、生活の知恵を体感します。地域独特の郷土料理である「ひらら焼き」作りの体験から、最大限に自然を利用した生活の知恵を学びます。また、自然と向き合う暮らしから、妖怪伝説が伝承されそのスピリッツを誇りに思う地域住民との交流を促進します。

⑥徳島県三好市山城町大歩危 ⑦1泊2日 ⑧通年可 ⑨定員10名、 最少3名 ⑩13500円

⑪★主たる体験:①妖怪の里めぐり(ウォーク、②歩危農園、③ひらら

焼き作り体験(ひらら石の採石)、④ひらら焼き作り体験(ひらら料理の体験)

行程:阿波池田・大歩危駅(11:00)-----大歩危(妖怪屋敷)------藤川谷・妖怪の里めぐり---歩危農園(泊) ひらら焼き夕食 農家民宿---雲海または大歩危峡谷-----大歩危・阿波池田駅(15:00)

①〒778-0003 徳島県三好<mark>市</mark>阿波池田町サラダ1840 ワープ徳島支店池田営業所 副支店長 出尾 宏二 電話番号0883-72-3547 FAX72-4392 e-mail w-ikeda@jr-shikoku.co.jp

38 ①徳島県三好市 ②四国旅客鉄道株式会社 ワープ徳島支店(池田営業所) ③カミカツツーリスト ④葉っぱビジネスの里の「彩りアート」と棚田を潤す苔の森を訪ねる



⑤葉っぱビジネスと言われる彩り事業は、里山の自然環境保護はもとより住民の強いネットワークがあり、生産農家の方と直接ふれあい、そのネットワークの一端を体感していただきます。豊かな農産物を支える水源の森として水苔の森を訪ね、棚田を常に潤す水の循環やゼロウェイストの取り組みからリサイクル社会を考えます。⑥徳島県勝浦郡上勝町 ⑦1泊2日 ⑧通年可 ⑨定員20名最少3名⑩16500円

⑪★主たる体験:①葉っぱビジネス・彩り事業農家等の視察、②月が谷温泉、③

上勝アート巡りと犬山獄の苔の森と棚田ウォーク

行程: 徳島(8:00)---バス----上勝(月が谷温泉)ホテル---彩り農家・JA 出荷場---橿原の棚田----ホテル(泊)ホテル---ゼロウェイスト事務局---バス----徳島(15:30)

⑫〒778-0003 徳島県三好<mark>市</mark>阿波池田町サラダ1840 ワープ徳島支店池田営業所 副支店長 出尾 宏二 電話番号0883-72-3547 FAX72-4392 e-mail w-ikeda@ir-shikoku.co.jp

39 ①愛媛県内子町 ②都会と田舎を結ぶ食育ネット③横浜旅行社 ④うるおい発見!水の都「西条」巡りツアー

⑤愛媛県西条市は、国内でも有数の農業都市であり、石鎚山、加茂川、石鎚山系から自噴する名水「うちぬき」などがあります。自然環境豊かなこの西条市で観光しながら、普段都会では見ることのできない生態、自然に触れることができます

⑥愛媛県西条市 ⑦1泊2日 ⑧7月下旬~8月中旬 ⑨募集定員40人·最少催行人数15人 ⑩20000円(子ども5000円)

⑪出発地、集合時間・場所、目的地、到着予定時間、宿泊地など

★主たる体験内容

子供中心の体験(自然体験や川遊び)

【体験①】竹で水鉄砲づくり【体験②】昼食:西条の郷土料理【体験③】加茂川で川遊び【体験④】西条の食材でバーベキュー【体験⑤】石鎚ふれあいの里で一泊

★旅行行程

竹で水鉄砲作り→昼食→子供は加茂川で水遊び→夜はバーベキュー、石鎚ふれあいの里で一泊

⑫〒791-3321 愛媛県喜多郡内子町川中868

都会と田舎を結ぶ食育ネット 代表 小田清隆(泉昌太 安部太士)

電話番号089-946-9984 FAX(同左) E-mail odakiyo0105@yahoo.co.jp

40 ①愛媛県内子町 ②都会と田舎を結ぶ食育ネット ③横浜旅行社 ④ほねほねボーン



⑤里海での漁業体験および科学実験 都市部の小学生をターゲットとし、 魚など生き物に興味関心がある子供。

⑥愛媛県愛南町 ⑦1泊2日 ⑧募集定員20人・最少催行人数10人⑨子ども20000円

⑪★主たる体験内容

【体験①】魚採集(釣り、網、その他)【体験②】昼食:BBQ

【体験③】海のお勉強【体験④】作ってみようスケスケボーン【体験⑤】朝 市場に行ってみよう!!

★旅行行程 シラスを食べよう。

⑫〒791-3321 愛媛県喜多郡内子町川中868

都会と田舎を結ぶ食育ネット 代表 小田清隆 (市川貴大、田中俊也)

電話番号089-946-9984 FAX(同左) E-mail odakiyo0105@yahoo.co.jp



⑤・愛媛には道後以外にも楽しめる場所があることを都会の子に知ってもらうこと・同年代の交友を広げること・田舎の自然(雪、風景、夜空)を体感してもらうこと

⑥愛媛県久万高原町 ⑦1泊2日 ⑧1月下旬~2月中旬 ⑨募集定員20人・最少催行人数15人 ⑩20000円(子ども15000円)

⑪★主たる体験内容

【体験①】 松山空港出発~久万高原町ふるさと村(9時~11時)==説明・挨拶(11時30分~12時)==昼食(12時~13時)クイズ式スタンプラ

リー(13時30分 \sim 15時30分)== 鍋準備(17時 \sim 18時30分)==夕食·片付け(18時30分 \sim 20時)== 入浴(20時30分 \sim 21時30分)== 就寝(22時)

【体験②】 起床(7時) == 朝食(7時30分 ~ 8 時30分) == 移動 \sim スキー場(9時 ~ 9 時30分) == 雪体験・昼食(10時 ~ 14 時) == 移動 \sim 到着(14時 ~ 15 時) == プラネタリウム(15時 $\sim)$ == 夕食(17時 ~ 18 時) == 天文台・天体観測(19時 $\sim)$ == 入浴(21時 ~ 22 時) == 就寝(22時)

【体験③】 起床(7時)== 朝食(7時30分 ~ 8 時30分)== 片付け・掃除(8時30分 ~ 9 時30分)== うどん作り体験・昼食(10時 ~ 13 時)== 買い物(13時30分 ~ 14 時30分)== 挨拶(14時30分 ~ 15 時)== 出発・松山空港到着(15時 ~ 17 時)== 解散(17時30分)

⑫〒791-3321 愛媛県喜多郡内子町川中868

都会と田舎を結ぶ食育ネット 代表 小田清隆 (鳥羽山萌美、岡本真依) 電話番号089-946-9984 FAX(同左) E-mail odakiyo0105@yahoo.co.jp

42 ①愛媛県内子町 ②都会と田舎を結ぶ食育ネット ③横浜旅行社 ④働かざる者食うべからず i n栃木/栃木・農業・乳しぼり・チーズ作り・イチゴ栽培・イチゴ狩り



⑤夏と冬に行うことで、季節によって変化する栃木県を楽しんでもらう。また、地元産物を活用したプランで地元食材を活用したプランで地元食材を味わってもらう。

⑥栃木県那須塩原市 ⑦1泊2日 ⑧8月上旬・3月中旬 ⑨募集定員40人・最少催行人数15人 ⑩夏20,000円(子ども16,000円)冬16,000円(子ども 16,000円)

⑪★主たる体験内容

【体験①】牛の乳しぼり・・栃木県那須塩原市の牧場にて牛の乳しぼ

りの体験をする。【体験②】チーズづくり・・体験①でしぼった生乳を使い、チーズ工房にてチーズ作り体験。5か月で熟成できるケーゼレベレンというチーズを作る。3月のツアーで完成してチーズを試食する。【体験③】イチゴの植え付け・・栃木県栃木市のイチゴ園にてイチゴの植え付け体験をする。栽培管理は農家に委託する。品種は、地方発送の難しい"とちひめ"を用いる。3月のツアーにて試食を行う。

★旅行行程

一夏一 ~一日目~ 10:30JR宇都宮駅東口発 12:00南ヶ丘牧場着 12:10昼食 13:10乳しぼり 15:20南ヶ丘牧場発 15:50チーズ工房着 16:00チーズづくり 18:10チーズ工房発 19:40栃木市内旅館着 自由時間

~二日目~ 9:00旅館発 9:40イチゴ農園着 10:00イチゴの植え付け 12:10昼食 13:20イチゴ農園発 14:10JR宇都宮駅着

一冬一 ~一日目~ 10:30JR宇都宮駅発 12:00南ヶ丘牧場着 昼食・自由時間 15:00南ヶ丘牧場発 15:30チーズ工房 チーズの試食 16:30チーズ工房発 18:30栃木市内旅館着 自由時間 ~二日目~ 9:00旅館発 9:40イチゴ農園着 10:00イチゴの収穫 12:10昼食 13:20イチゴ農園発 14:10JR宇都宮駅着

⑫〒791-3321 愛媛県喜多郡内子町川中868

都会と田舎を結ぶ食育ネット 代表 小田清隆 (増山知宏、山中守) 電話番号089-946-9984 FAX(同左) E-mail odakiyo0105@yahoo.co.jp

43 ①愛媛県内子町 ②都会と田舎を結ぶ食育ネット ③横浜旅行社

④しまなみ原付の旅 春のしまなみを五感で感じませんか?



⑤農業体験で柑橘の手入れをする。民宿で地場産食材を堪能する。しまなみの風土を楽しむ。

⑥愛媛県今治市島嶼部地区 ⑦1泊2日 ⑧通年可 ⑨募集定員20人・最少催行人数10人 ⑩15,000円

⑪★主たる体験内容

集合(今治市)

【体験①】島めぐり(大島にて花見)【体験②】昼食:塩ラーメン(伯方島) 【体験③】伯方の塩工場見学(大三島)、農業体験(大三島)、塩風呂(大

三島)【体験④】民宿宿泊【体験⑤】シトラスパーク(生口島)、香りの館(石鹸作り体験)【体験⑥】昼食(地産のものを食べる)【体験⑦】耕三寺周辺散策

【体験®】DOLCE(生口島、スイーツショップ)

★旅行行程

1日目:8:30集合(今治)⇒9:00出発⇒10:30花見(大島)⇒12:00昼食(伯方の塩ラーメン)⇒13:30伯方の塩工場 見学(大三島)⇒15:00農業体験(大三島)⇒17:30塩風呂(大三島)⇒19:00民宿(大三島)⇒2日目8:30⇒出発 9:30シトラスパーク(生口島)⇒11:00シトラスパーク出発⇒12:00昼食(生口島)⇒13:00耕三寺周辺散策 15:00 ⇒DOLCE(生口島)⇒16:00伯方島散策⇒18:30今治着・解散

⑫〒791-3321 愛媛県喜多郡内子町川中868

都会と田舎を結ぶ食育ネット 代表 小田清隆 (向井幸樹、古本蒼志)

電話番号089-946-9984 FAX(同左) E-mail odakiyo0105@yahoo.co.jp

44 ①愛媛県内子町 ②都会と田舎を結ぶ食育ネット ③横浜旅行社 ④肌で感じて水をめぐる ~くらしの旅 西条から久万高原へ~



石鎚山が生み出す自然の恵み。西条の人々が編み出した生活の知恵。故郷を愛する気持ち・祭りの意義。

⑥愛媛県西条市、愛媛県久万高原町 ⑦日帰りと1泊2日 ⑧8月~9月 ⑨募集定員40 人・最少催行人数30人 ⑩子ども15000円

⑪★主たる体験内容

「夏体験〕

【体験①】放置竹林で竹を取ろう【体験②】昼食:持参のお弁当でお食事会【体験③】取った竹で工作をしよう(水鉄砲など)【体験④】西条の川で遊ぼう

★旅行行程

8:30 JR松山駅集合==9:00JR出発==10:30 西条市加茂川着 竹とり==12:00昼食==12:45 河原へ 移動 13:00工作 14:30川遊び== 16:00西条市出発==17:30 松山市到着 「秋体験」

【体験①】 i 付職・ で干拓の歴史を学ぼう 【体験②】 はだか麦のパンを作ろう 【体験③】 地方祭(豊穣祭) とうちぬきを知ろう 【体験④】:夕食 竹でご飯を炊こう・いもたきを作ろう 【体験⑤】 星を見よう 【体験⑥】 きもだめし 【体験⑦】 石鎚山へ

登ろう 【体験⑧】 久万と西条の水を比べよう、川のお母さんをさがそう

★旅行行程

(1日目)

7:30JR松山駅集合 8:00出発 ==9:30西条市禎瑞到着 禎瑞探検== 10:30出発==11:00「ときめき水都市」到着 パン作り 12:00持参の弁当による昼食== 13:00出発==13:30「西条市観光交流センター」到着「西条祭り」「うちぬき」の説明 14:30出発==15:00「石鎚ふれあいの里」到着 夕食準備 18:00夕食 19:00天体観察 20:00きもだめし 22:00就寝 (2日目)

8:00起床・掃除 9:00「石鎚ふれあいの里」出発 途中朝食 ==9:45ロープウェイ到着 10:00ロープウェイ 乗り込み・石鎚登山 ==12:00昼食 (久万高原町入り) =14:00石鎚土小屋到着・休憩 14:30出発 15:00面河川到着 川遊び 16:30出発 =18:00JR松山駅到着・解散

⑫〒791-3321 愛媛県喜多郡内子町川中868

都会と田舎を結ぶ食育ネット 代表 小田清隆 (伊藤寛治、坂本竜一) 電話番号089-946-9984 FAX(同左) E-mail odakiyo0105@yahoo.co.jp

45 ①愛媛県内子町 ②都会と田舎を結ぶ食育ネット ③横浜旅行社

- ⑤昼食には愛媛の特産物(鯛や甘トロ豚など)を使った料理。田植えをして農業の楽しさや難しさを知ってもらう。松山の歴史を知ってもらいたい。
- ⑥愛媛県松山市 ⑦日帰り ⑧6月 ⑨募集定員25人・最少催行人数15人 ⑩15000円(子ども10000円)
- ⑪★主たる体験内容

JR松山駅 9時集合【体験①】農業体験・・田植え(手植えと田植え機を使用しての体験)【体験②】昼食:日本料理店 【体験③】松山城と近辺の観光【体験④】坂の上の雲ミュージアムの観光

★旅行行程

JR松山駅9時集合===農業体験10時===昼食12時==観光その1、13時=== 観光その2、15時===解散16時30分

⑫〒791-3321 愛媛県喜多郡内子町川中868

都会と田舎を結ぶ食育ネット 代表 小田清隆 (林 大策)

電話番号089-946-9984 FAX(同左) E-mail odakiyo0105@yahoo.co.jp

46 ①愛媛県内子町 ②都会と田舎を結ぶ食育ネット ③横浜旅行社

④旧周桑郡での都会を忘れて田舎を満喫しよう

- ⑤食事の中に地元産の有名なアンポ柿や甘とろ豚などを使う。旧周桑の偉人「近藤篤山」亭を見学してもらう。四国の 中核に存在する石鎚山でのスキー体験。
- ⑥西条市旧周桑郡 ⑦日帰り ⑧12月 ⑨募集定員15人・最少催行人数10人 ⑩10000円(子ども5000円)
- ★主たる体験内容

出発地 松山空港 9時

【体験①】近藤篤山亭 10時30分【体験②】昼食:桃栗三年柿八年 12時【体験③】石鎚山 1時

★旅行行程

近藤篤山亭10時30分==桃栗三年柿八年12時==石鎚山1時==松山空港 4時30分

迎〒791-3321 愛媛県喜多郡内子町川中868

都会と田舎を結ぶ食育ネット 代表 小田清隆 (渡邊 朋幸)

電話番号089-946-9984 FAX(同左) E-mail odakiyo0105@yahoo.co.jp

47 ①愛媛県内子町 ②都会と田舎を結ぶ食育ネット ③横浜旅行社 ④伊予市巡り「山と海を堪能しよう!!」

- ⑤山と海に囲まれた、自然溢れる農村である。農業と漁業が盛んで、旧双海町は「夕日名所100選」にも選ばれている。 旧中山町では、「日本3大栗」である中山栗が栽培されている。
- ⑥愛媛県伊予市(旧中山町・双海町も含む) ⑦通年可 ⑧募集定員15人・最少催行人数5人
- ⑨30,000円(子ども 15,000円)
- ⑪★主たる体験内容

【体験①】旧双海町での体験 道の駅「ふたみ」での観光(施設見学、シーサイドパーク、ふれあい公園)、じゃこ天作り、タ日鑑賞【体験②】昼食、郷土料理(いも炊き)【体験③】旧中山町での体験、栗の収穫体験、うどん打ち体験、特産品センター見学【体験④】旧伊予市での体験、JR 伊予市駅隣の町家で買い物、いよっこらにて買い物、伊予八景鑑賞★旅行行程

1日目 貸切バス

9:00JR 松山駅集合==10:00旧双海町到着 == 体験①(道の駅ふたみ観光) == 12:00~13:00体験②昼食(いも炊き) == 13:00体験①続き(じゃこ天作り) == 17:00~夕日鑑賞 == 17:45双海町出発 == 18:00旧中山町到着(花の森ホテルに宿泊)

2日目 貸切バス

9:00ホテルロビー集合・出発 == $9:30\sim10:30$ 栗の収穫体験 == $10:30\sim13:00$ うどん打ち体験(出来上がったうどんを昼食に) == $13:00\sim15:00$ 特産品センター見学(買い物など) ++ 15:00花の森ホテル到着 == $15:00\sim18:00$ ホテルにて交流会

3日目 貸切バス

9:00ホテルロビー集合・出発 == 9:30旧伊予市到着 9:30JR 伊予市駅隣の町家で買い物 ==

10:30いよっこら到着・買い物 == 12:00いよっこらにて昼食購入 == 13:00伊予八景鑑賞 ==

15:00旧伊予市出発 == 16:00JR 松山駅到着·解散予定

⑫〒791-3321 愛媛県喜多郡内子町川中868

都会と田舎を結ぶ食育ネット 代表 小田清隆 (松田 典子)

電話番号089-946-9984 FAX(同左) E-mail odakiyo0105@yahoo.co.jp

48 ①愛媛県内子町 ②都会と田舎を結ぶ食育ネット ③横浜旅行社 ④宇和島市を楽しむ

- ⑤宇和島の食材に関心を持ってもらって地元料理を主に食べてもらい、様々な観光地を体験してもらう。
- ⑥愛媛県宇和島市 (7日帰り) ⑧通年可 (9募集定員40人・最少催行人数20人 (⑩8000円(子ども3000円)

★主たる体験内容

【体験①】8:00~宇和島駅集合 9:00~道の駅等見学【体験②】昼食:12:00~郷土料理が食べれるお店で食事 【体験③】1:00~宇和島市内観光【体験④】3:00~真珠体験など【体験⑤】6:00~食事

⑫〒791-3321 愛媛県喜多郡内子町川中868

都会と田舎を結ぶ食育ネット 代表 小田清隆 (藤田泰尚)

電話番号089-946-9984 FAX(同左) E-mail odakiyo0105@yahoo.co.jp

49 ①愛媛県内子町 ②都会と田舎を結ぶ食育ネット ③横浜旅行社 ④松山を楽しむ

- ⑤市場等を見学して、愛媛の食材に関心を持ってもらって地元料理を主に食べてもらい、道後温泉や足湯などの様々な観光地を体験してもらう。
- ⑥愛媛県松山市 ⑦日帰り ⑧通年可 ⑨募集定員40人・最少催行人数20人 ⑩8000円(子ども3000円)
- ⑪★主たる体験内容

【体験①】8:00~松山駅集合 9:00~市場見学や道の駅等見学【体験②】昼食:12:00~郷土料理を提供しているお店で食事【体験③】1:00~松山市内観光【体験④】3:00~みかん狩りやぶどう狩りか文化財の観光【体験⑤】6:00~食事と足湯や温泉を体験

⑩〒791-3321 愛媛県喜多郡内子町川中868

都会と田舎を結ぶ食育ネット 代表 小田清隆 (田中 俊裕)

電話番号089-946-9984 FAX(同左) E-mail odakiyo0105@yahoo.co.jp

50 ①愛媛県内子町 ②都会と田舎を結ぶ食育ネット ③横浜旅行社 ④田舎で遊ぼう(島巡り編)

- ⑤潮流体験、郷土料理、炭焼き体験 etc
- ⑥愛媛県今治市伯方町 ⑦日帰り ⑧通年可 ⑨募集定員40人 ⑩30,000円(子ども25,000円)
- ⑪★主たる体験内容

【体験①】潮流体験【体験②】昼食:タコ・五目・釜めし作り【体験③】食塩製造工場見学【体験④】炭焼き体験

★旅行行程

JR 今治駅 午前9時集合→今治 IC→大島南 IC→体験①→大島南 IC→伯方島 IC→体験②→体験③→体験④→伯方島 IC→今治 IC→JR 今治駅

⑫〒791-3321 愛媛県喜多郡内子町川中868

都会と田舎を結ぶ食育ネット 代表 小田清隆 (上杉 拓史)

電話番号089-946-9984 FAX(同左) E-mail odakiyo0105@yahoo.co.jp

51 ①愛媛県内子町 ②都会と田舎を結ぶ食育ネット ③横浜旅行社 ④松山をあますことなく堪能する

- ⑤昼間は愛媛のかんきつの収穫体験から実際に食べてもらい、夜は道後温泉に行って温泉にはいる。
- ⑥愛媛県松山市道後 ⑦1泊2日 ⑧1月下旬~2月中旬 ⑨募集定員20人·最少催行人数10人 ⑩50000円(子ども 20000円)

⑪★主たる体験内容

【体験①】松山空港集合【体験②】昼食:郷土料理を提供している店【体験③】松山近郊でみかんの収穫体験【体験④】 温泉に入っていただき、ホテルで食事をとる

★旅行行程

松山空港集合⇒昼食:郷土料理を提供している店⇒松山近郊でみかんの収穫体験⇒道後温泉へ移動してホテルに チェックイン⇒温泉に入っていただき、ホテルで食事をとる

⑫〒791-3321 愛媛県喜多郡内子町川中868 都会と田舎を結ぶ食育ネット 代表 小田清隆 (松本 祐樹) 電話番号089-946-9984 FAX(同左) E-mail odakiyo0105@yahoo.co.jp

52 ①愛媛県内子町 ②都会と田舎を結ぶ食育ネット ③横浜旅行社

④山里海の四季、生活・産業を体験しよう2012-夏編 筏づくり・筏下り、山遊び・海遊び(選択)、お接待、廃校小学校での交流、ドラム缶風呂



⑤食事は地域の旬の食材を使った郷土料理をメインとしている。農家民宿でもそれを徹底してもらっており、昼食も食材や食器(竹の器・箸)など自然との関わりにこだわっている。また、地域の方に指導をしていただいて、こんにゃくや豆腐作りをし、廃校小学校宿泊の夜は花火などで地域の方との交流、朝はラジオ体操の音を谷筋に響かせる。特に、今回のプランの前半は水とたわむることで自然との共生を肌で感じてもらうこととした。山へ登り水源地を探し、その周辺の

竹を伐採し、竹のみで筏をつくり(地元の方の指導)、その筏に乗る。自然体験をしながら、それが自然保護につながる ということで、体験する子どもたちの意欲も向上する。

⑥愛媛県喜多郡内子町、他南予市町 ⑦3泊4日 ⑧通年可 ⑨募集定員30人・最少催行人数15人 ⑩30,000円 (子ども24,000円)※2泊3日の場合は5,000円差し引きの金額 1日目昼食~4日目昼食まで全食、体験料も含む ⑪★主たる体験内容

【体験①】竹筏づくり(山に行って竹を切り出し、筏をつくる)【体験②】筏ながし・筏あそび【体験③】山コース(渓谷散策等)・海コースの選択制(海釣り・魚さばき【体験④】廃校小学校での宿泊、ドラム缶風呂【体験⑤】豆腐・コンニャクづくり

●各コース共通

【8月24日(金)】11:00頃:JR 松山駅集合, 内子への移動, 昼食(恒例、自然素材を使った大流しそうめん大会), 開校式, スタッフの紹介・班顔合わせ, 農林業体験(田んぼの除草・生き物調査・河川環境調査・竹筏づくり・スギ・ヒノキ間伐、加工等), 体験終了・足洗い等片づけ→ 農家民宿, ふりかえり【8月25日(土)】内子・からり集合、竹筏の組み立て、筏競争、川遊び、昼食、内子町発13:00

●海(字和島)コース

【8月25日(土)】宇和島市着14:00頃、岸壁からの魚釣り(2時間程度)・魚さばき(刺身に)、火おこし体験、夕食、とっ

ぽ話、宿泊【8月26日(日)】7:30朝食,後片付け・地域の方との交流、10:00薬師谷渓谷にて水遊び、昼食、13:00 南予いやし博イベント見学、宇和島発15:00頃

●山(松野)コース

【8月25日(土)】松野町着15:00、滑床渓谷着・オリエンテーション(交流)、釣り堀で魚釣り・つかみどり、出会い滑まで散策、17:00虹の森公園で各宿に引き渡し、ぽっぽ温泉入浴、各宿で夕食、宿泊【8月26日(日)】朝食、各宿での体験(①川漁又は四万十の旅、②やぎのえさやり・稲刈り体験、③朝取り野菜収穫・農作業体験)、10:30合流食育体験、昼食、森の国木工体験、お別れ式、松野町発15:00頃

●各コース共通

【8月26日(日)】16:00頃 内子・程内小学校跡着・合流<共通>地元産農産物による加工体験(豆腐づくり・夕食づくり), 片づけ, 夕食、ドラム缶風呂・後片付け→程内小学校跡での宿泊, 校庭で花火・星空見学、ふりかえり【8月27日(月)】朝の集い・ラジオ体操, 朝食, 農産物加工体験(コンニャクづくり), 地域の方との交流会, 集合・挨拶, 程内小学校跡発, 内子・からりにて昼食, 自由行動, 体験のまとめ, 閉校式, 内子発→15:00頃 JR 松山駅解散

⑫〒791-3321 愛媛県喜多郡内子町川中868 都会と田舎を結ぶ食育ネット 代表 小田清隆 電話番号089-946-9984 FAX(同左) E-mail odakiyo0105@yahoo.co.jp

53 ①高知県幡多郡黒潮町 ②特定非営利活動法人 NPO 砂浜美術館(旅行業登録) ④料理の基本(さしすせそ)から、仕事の基本を学ぶ「さしすせそツアー」



⑤・建物のない「砂浜美術館」や、天然由来の調味料を使うくらしと食の 提案である「さしすせそ計画」の活動から、多様なものの考え方や、もの の価値を生み出す考え方を学ぶことができる。・日本一のカツオー本釣 漁の基地として知られる黒潮町佐賀地区のカツオを、漁師の指導のもと、 天日塩でたたきにして食べ、また漁師の話を通じてカツオ文化に触れる ことができる。・自然の力をエネルギーにした、安全、安心、ホンモノの食 材の味覚を知ることができる。・生産者の思い、商品にこめる哲学にふれ ることができる。

⑥高知県黒潮町 ⑦2泊3日 ⑧4月下旬~12月中旬の平日 ⑨募集定員20人・最少催行人数8人 ⑩24,500円 ⑪★主たる体験内容

【体験①】「す(柑橘酢)」の仕事人にまなぶ【選択→体験②・⑥】②「さ(黒砂糖)」の仕事人にまなぶ(11月中旬~12月中旬のみ実施)⑥「そ(みそ)」の仕事人にまなぶ(4月~11月中旬)【体験③】「し(天日塩)」の仕事人にまなぶ【体験④】天日塩を使ったカツオのたたきづくり体験【体験⑤】ビーチューミング

★旅行行程

【1日目】 13:00 道の駅ビオスおおがた集合==13:10 オリエンテーション(研修の目的・砂浜美術館、黒潮町のさしすせそ計画について) - 【体験①】15:00「す」の仕事人にまなぶ == 地域が運営するであいの里蜷川で夕食・宿泊 夕食後企業側等でのミーティング・研修も可能

【2日目】 9:00 【体験②or⑥】(11月中旬~12月中旬)「さ」の仕事人にまなぶ (4月~11月中旬)「そ」の仕事人にまなぶ ==昼食 ==14:00【体験③】「し」の仕事人にまなぶ ==16:00【講義・体験④】カツオ文化とカツオ漁・天日塩を使ったカツオのたたきづくり体験16:30 ==宿泊 漁家民泊

【3日目】9:30 【講義・体験⑤】 ビーチコーミング ・ まとめ 12:00 終了

⑫〒789-1911 高知県幡多郡黒潮町浮鞭3573-5

特定非営利活動法人 NPO 砂浜美術館 理事長 村上 健太郎

電話番号 0880-43-4915 FAX 0880-43-1527 E-mail nitari@sunabi.com

54 ①長崎県長崎市 ②やったろう de 高島 ③トラベルアイ福岡(ワールドメイト合同会社) ④【軍艦島クルーズとシュノーケリングピクニック体験】



⑤食:高島町で通年確保できる養殖ヒラメという食材を使ったヒラメ尽し(ヒラメのしゃぶしゃぶ・御寿司・天ぷら等)自然:高島町海水浴場内に自生する珊瑚礁をシュノーケリングで実体験・ギンタカハマ貝の工芸品加工・珊瑚を使ったボトルアート 伝統:世界遺産候補の軍艦島観光と石炭資料館の見学

健康づくり:いやしの湯(タラソテラピースパ施設)で健康教室の受講 (毎週水曜と日曜の午後開催)

⑥長崎県長崎市高島町 ⑦1泊2日 ⑧通年可 ⑨募集定員15人・

最少催行人数2人 ⑩15,000円(子ども13,000円)軍艦島クルーズ(上陸料別)・宿泊費・朝食1回・昼食1回・夕食 1回・スパの入場料・体験シュノーケリング料

⑪★主たる体験内容

【体験①】 軍艦島クルーズ 元船港~高島寄港(石炭資料館見学)~軍艦島クルーズと上陸および見学~高島港下船 【体験②】シュノーケリング 高島海水浴場内でマスク・シュノーケル・フィン・ウエットスーツの装備を装着し、イビングライセンス所持のガイドの案内でシュノーケリングピクニックを体験 【体験③】スパ体験(タラソテラピー施設・水着とキャップが必要、レンタルあります) 【体験④】料金に含まれないオプション体験 1・ギンタカハマ貝の工芸品加工体験(真珠色の光沢を放ちます)2・磯釣り体験(初心者から太公望まで楽しめる安全安心の釣り公園です) 3・魚の調理体験(自分で釣った魚を宿泊施設の設備と調理アドバイザーの指導で調理試食)

4・珊瑚の置物作り体験(ガラスの瓶に珊瑚と砂や魚の模型を入れて作ります)

★旅行行程

1日目:元船港~高島港(石炭資料館見学)~軍艦島クルーズと上陸~高島港到着~

:海水浴場~昼食(お弁当)~シュノーケリングピクニック体験~スパ体験~

:民泊施設~名物ビラメ料理の夕食および宿泊

2日目:朝食~フリータイム(OP:希望の体験メニューを体験しましょう)

:帰りの船の時間は12時位の便と15時位の出港便が選べます

:スパ体験を磯釣り体験に変更できます。(1日目)

⑫〒851-1315 長崎県 長崎市 高島町2709番地5 やったろう de 高島 事務局長 小村 秀蔵 電話番号(095)896-3510 FAX(095)843-1711 E-mail takashima.bt@joy.ocn.ne.jp

55 ①鹿児島県薩摩川内市 ②草道公民館 ③有限会社 川内観光旅行センター

④地域特産品食材料理の試食会と郷土芸能観劇

その1. 修学旅行生による特産品「砂丘サラダたまねぎ」の11月の植付け、5月の収穫体験その2.3月第一日曜日に実施する地域特産品料理の試食会、郷土芸能観劇のバスツアーの実施。

⑤「砂丘サラダたまねぎ」の栽培は平成19年より生産に取組み、当地の特産品として県内はもとより関東や中京方面の 消費者に直接販売しています。植付け作業や収穫作業体験の修学旅行生には、学校宛て400kgを届けています。生 徒や学校長からたまねぎ料理の写真やお礼状が送られてきます。このたまねぎは海岸の砂丘畑で実験事業として取



組み、畑の保水性と肥料の持続性 雑草対策でマルチ穴の大きさ 適正肥料の選択等を解決し、商品化率90%に達し事業化に自信がつきました。地域住民による植付けの肥料散布、土の日光消毒のためのトラクターによる耕転等の準備作業や管理作業には正規料金で支払うようにいたしました。サラダたまねぎはミネラル分を多く含みサクサク感と甘味があります。地域では「砂丘サラダたまねぎ」と呼び在来のものと区別しています。試食会には早生種で発育中の3月のたまねぎと、地場産のちりめん雑魚等の海産物を組合わせた食事を提供しています。リピーターが多いため毎年食事の内容を少しづつ変えるのに、料理担

当の公民館女性部が苦心しています。前年と異なる一点の料理にこだわり、昨年は「レンジ蒸したまねぎ」を提供し、ドレッシング等調味料を変えて食され好評でした。今年は「大根のビール漬け」を計画しています。ツアー客に草道地区の思い出の料理となる企画に取り組んでいます。食事会場では料理担当の女性部員とリピーターとの会話が弾みます。

⑥鹿児島県薩摩川内市水引町 ⑦日帰り ⑧3月第1日曜日 ⑨・バスツアーの部 募集定員50人・最少催行人数25人。・直接来訪者(自家用車での参加者)募集定員30人 ⑩バスツアーの方1,900円、直接来訪者800円

⑪★主たる体験内容

たまねぎの栽培

【体験①】中学・高校生の修学旅行生対象 たまねぎの植付け作業と収穫作業の農業体験。【体験②】 5月に植付けと収穫体験2学校へ、たまねぎ200kgをづつを送り、試食用に提供しています。・ バスツアー参加

【体験①】草道の「枝垂れ梅」観賞 草道特産品農海産物フェアで買い物【体験②】昼食会場: 草道公民館で地元特産品を材料とした「牛丼」「ちりめん雑魚炊き込みごはん」「レンジ蒸したまねぎ」「たまねぎサラダ」「たまねぎの揚げ物」「海草吸い物」「大根のビール漬け」等を公民館女性部の手作り品として提供します。【体験③】昼食会場: 女性部による「大根のビール漬け」の作り方を紹介。【体験④】昼食会場: パワーポイントによる草道公民館活動の紹介。【体験⑤】昼食会場: 地域特産品案内とたまねぎの予約販売【体験⑥】昼食会場: 空くじなしの地域特産品農海産物が当たる抽選会【体験⑦】射勝神社境内で「巫女舞」と郷土芸能「次郎次郎踊」観劇【体験⑧】川内駅構内の「きやんせふるさと館」で買い物

★旅行行程

A コース 全行程バスガイドと添乗員付き貸切バス

バス運行路線【鹿児島中央駅から川内駅間は自動車専用道、その他は一般道を走行】

9:30 鹿児島中央駅西口バス駐車場 出発 9:15集合 10:30川内駅出発 川内駅西口階段下集合(市役所側)1 0:15集合 10:50~11:30見学時間 ・草道の枝垂れ梅観賞 ・草道特産品農海産物フェア会場 11:45~13:30

草道公民館へ移動と試食会(貸切バス)・試食会(牛丼、ちりめん雑魚炊込みごはん、サラダたまねぎ料理、吸い物、 大根のビール漬け他・たまねぎ栽培と料理について質疑応答・大根のビール漬け紹介・草道公民館活動について パワーポイントによる紹介

・地域特産品案内とたまねぎの予約販売・地域特産品が当る抽選会

13:30~14:00 射勝神社へ移動(貸切バス) 14:00~15:30 射勝神社 見学時間・射勝神社祭典(五穀豊穣・無病息災を祈願)・「巫女舞」観劇 / 神社御札分け・薩摩川内市指定無形民俗文化財 郷土芸能「次郎次郎踊」観劇・アンケート用紙回収 15:40~16:10 移動 川内駅よりの参加者解散(貸切バス) 川内駅「きやんせふるさと館」 17:50 鹿児島中央駅 解散(貸切バス)

B コース 自家用車で直接草道公民館に来られる方(水引小学校運動場に駐車)

11:45~13:30 草道公民館で試食会 ・ 試食会(牛丼、ちりめん雑魚炊込みごはん、サラダたまねぎ料理、吸い物他) ・たまねぎ栽培と料理について質疑応答・大根のビール漬け紹介 ・ 草道公民館活動についてパワーポイントによる紹介 ・ 地域特産品案内とたまねぎの予約販売 ・ 地域特産品が当る抽選会 13:30~14:00 射勝神社へ移動(自家用車) 14:00~15:30 射勝神社 見学時間 ・射勝神社祭典(五穀豊穣・無病息災を祈願) ・「巫女舞」観劇 / 神社御札分け ・薩摩川内市指定無形民俗文化財 郷土芸能「次郎次郎踊」観劇 ・アンケート用紙回収15:30 現地解散

⑫〒899-1921 鹿児島県薩摩川内市水引町5222番地3 草道公民館 電話番号0996-26-3510 FAX 0996-26-2610 E-mail:nakama@topaz.ocn.ne.jp

56 ①鹿児島県屋久島町 ②公益財団法人 屋久島環境文化財団 屋久島環境文化研修センター ③株式会社ティー・ゲート ④「特産探しの屋久島の旅」 屋久島の『体験型』特産ツアー



⑤今回の企画は、屋久島の特産にスポットを当てています。従来の「特産品」を「買う」という楽しみ方ではなく、「見る」、「知る」、「味わう」、「つくる」、「触れ合う」といったことを中心とした「体験型」の「特産」を通して、「特産」という視点から、自然と共に生きてきた屋久島の人々や文化、またそれらを支えてきた自然を感じていただくことをねらいとしています。特産工場訪問や集落散策、農業体験などにより、実際に特産で生計を立てている人々や集落の特産をつくろうとしている人々、耕作放棄地の再生による村おこしに取り組む人などと時間を共有することで、より一

層深い体験ができると考えています。

⑥鹿児島県熊毛郡屋久島町 ⑦3泊4日 ⑧2月8~11日 ⑨募集定員20人・最少催行人数5人 ⑩24,800円⑪★主たる体験内容

【体験①】焼酎酒造見学 【体験②】屋久杉工芸品工房にて屋久杉のお箸づくり体験 【体験③】地元料理「つけあげ」作り体験 【体験④】集落散策 【体験⑤】たんかん狩り体験、いも堀り体験、やきいもづくり【体験⑥】特産品を使った野外での青空昼食体験 【体験⑦】さば節工場見学

★旅行行程

2月8日(金) 14:15発(13:30集合) 屋久島環境文化研修センター= 14:30~15:30 焼酎酒造見学(体験①) =15:45~16:15 屋久杉自然館見学=16:30~18:00発=屋久杉クラフト(体験②) = 18:05着 屋久島環境文化研修センター=18:30~19:15 特産クッキング(体験③)

2月9日(土) 8:00発 屋久島環境文化研修センター= 9:30~11:30中間集落散策(体験④) =12:00~13:00 昼食 =13:00~17:00発特産ミステリーツアー = 17:00着屋久島環境文化研修センター 2月10日(日) 屋久島環境文化研修センター8:30発=無人市で食材探し10:00~15:00=特産農家体験(体験⑤)

- 温泉入浴15:30~16:30=屋久島環境文化研修センター18:00~20:00=特産交流会17:00着
 2月11日(月・祝)屋久島環境文化研修センター8:30発 = さば節工場見学(体験⑦)9:30~10:30
 屋久島観光センター11:00~11:30=屋久島環境文化村センター11:35着(12:00解散)
 ※旅程中の移動はすべて貸し切りバス。※旅程中の宿泊施設は「屋久島環境文化研修センター」。
- ⑫〒891-4311 鹿児島県熊毛郡屋久島町安房 2739-343公益財団法人 屋久島環境文化財団 屋久島環境文化研修センター 研修課 インストラクター 前平 理恵

公益財団法人 屋久島環境文化財団 屋久島環境文化研修センター 研修課 インストラクター 前平 理恵 電話番号(0997)46-2900 FAX(0997)49-7015 E-mail kensyuu06@yakushima.lp

57 ①沖縄県国頭郡大宜味村 ②NPO法人おおぎみまるごとツーリズム協会 ③株式会社ティー・ゲート ④おおぎみ青のヒーリングツアー 農家に宿泊し、ふれあいの中でその長寿の源である沖縄の郷土食を食べる。やんばると呼ばれる沖縄北部の豊かで美しい森と海を活用したセラピー。カヌーやアジア最大規模の海洋療法(タラソテラピー)沖縄の自然と人が織りなす優しい風景の中で包まれるように。五感を解放し、そしてゆっくりと取り戻していただくヒーリングツアー。



⑤大宜味村は長寿の村。農業を営む村民の家庭に宿泊し、ふれあいの中でその長寿の源である沖縄の郷土食を提供。また、ゆっくりと流れる村の空間・時間に身を置いていただく。そして、体験型ヒーリングツアーをコンセプトとして、やんばると呼ばれる沖縄北部の豊かで美しい森と海を活用したセラピーを用意。森林セラピストとともに静かに心を解き放ちながら深い緑の森を散策。県内2番目の面積を有するダム湖ではカヌーに乗って湖面を渡る。そして、アジア最大の規模を誇る海洋療法(タラソテラピー)施設「かんなタラソ沖縄」で、身体をほぐす効果のある海水を利用したセラ

ピーを受けていただく。慌ただしい日常生活の中で疲労した心身のスイッチをオフにし、沖縄の自然と人が織りなす優しい風景の中で包まれるように。五感を解放し、そしてゆっくりと取り戻していただくヒーリングツアー。 これまであまり知られてこなかった沖縄の北部、やんばるには手つかずの深い緑があります。そしてもちろん「おきなわブルー」と呼ばれる美しい海も。そして、素朴で心暖かい人々がいます。この3つを私たちの宝物だと考え、うまくトライアングルできるツアーを検討しました。1993年に大宜味村は長寿日本一の村を宣言しました。その長寿を誇る村の人々とのふれあいと彼らが作る長寿食は他では味わえないもの。また、当村の特異な地質は隣村とはまったく違うもので、多様な植生と貴重種が息づく深い緑の森を形成しています。また、これまで故障を抱えたスポーツ選手や疾患を持つ一般の方々を海水で治療してきたかんなタラソ沖縄は全国でも珍しい施設です。この複合プランにより、参加者には有意義なヒーリング効果が望め、また従来の観光イメージではない沖縄の新しい顔を分かっていただけることと考えます。

⑥沖縄県国頭郡大宜味村 ⑦長期(2泊3日、それ以上 ⑧通年可 ⑨募集定員15人・最少催行人数4人 ⑩50,000円

【体験①】海洋療法(タラソテラピー)【体験②】大宜味村農家での宿泊体験:沖縄料理作り、農業体験など【体験③】森林セラピー【体験④】ダム湖でのカヌー体験 【体験⑤】星空観察会

★旅行行程

【一日目】貸し切りバス

那覇空港 == 豊見城・名嘉地 IC 入口 == 沖縄自動車道 == 宜野座 IC ==かんな 午後着便 (移動約60分)

タラソ沖縄(海洋療法) == 宜野座 IC == 沖縄自動車道 == 許田 IC == 大宜味村着 (滞在約180分) (移動約80分)

== 入村式、農家との面会 == 宿泊先着 == 夕食 == 就寝

【二日目】各農家の送迎

バス

宿泊先で朝食 == 森林セラピー体験 == 昼食(ぶながや弁当) == カヌー体験 ==

8:00 9:30 12:30 14:30

各農家の送迎

== 宿泊先へ帰着 == 沖縄料理手作り体験 == 就寝(希望により星空観察会を開催) 17:00

【三月目】

バス

宿泊先で朝食 == 離村 == 許田 IC == 沖縄自動車道 == 豊見城・名嘉地 IC == 那覇空港 8:00 10:00 12:00

⑩〒905-1314 沖縄県国頭郡大宜味村字田港1357-18 NPO法人おおぎみまるごとツーリズム協会電話番号0980-44-1960 FAX0980-44-1961 E-mail oogimi.marugoto@kugani.jp





オーライ!ニッポン会議とは

都市と農山漁村の共生・対流推進会議(通称:オーライ!ニッポン会議)は、平成15[2003] 年6月23日、東京で発足しました。

代表は、養老孟司 東京大学名誉教授。副代表に安田喜憲 東北大学大学院教授、語り部の 平野啓子 大阪芸術大学放送学科教授。都市と農山漁村の共生・対流の推進に向け、共生・対 流に関連する各種情報へのアクセスの改善等を図り、国民全体に広く浸透していくための国民 運動を趣旨に賛同するNPO法人、企業、団体、地方公共団体、交流を行う農山漁村の協議会、 学識経験者等の個人の合計約600会員とともに推進しています。

この新しいライフスタイルを求める動きを国民的な運動に盛り上げていくために、キャンペーンネーム「オーライ!ニッポン」を用いて、広く皆様に呼びかけています。「オーライ!ニッポン」とは、都市と農山漁村を人々が活発に「往来」し、双方の生活文化を楽しむことで、日本が all right (健全)になることを表現したものです。

都市と農山漁村の共生・対流推進会議(オーライ!ニッポン会議) 〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町45番地 (一財) 都市農山漁村交流活性化機構 内

電話:03-4335-1985(直)

FAX: 03-5256-5211